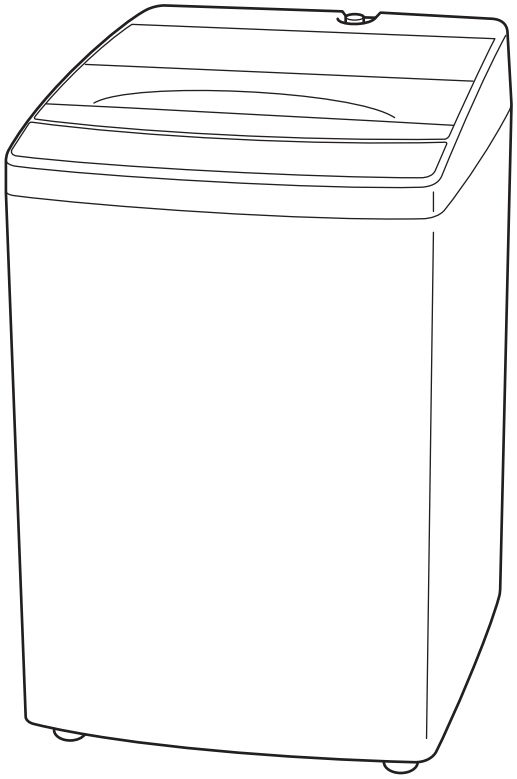
ビックアイデア

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

全自動洗濯機
BIT-WD60A
取扱説明書

保証書付



もくじ

安全上のご注意…… P1~3
各部のなまえ…… P4~6
洗濯前の準備…… P7
洗濯量と洗剤類について…… P8~9
洗濯コースについて…… P10
洗濯のしかた…… P11~25
上手なお洗濯…… P26
風呂の残り湯を使う…… P27~31
予約運転する…… P32~33
知っていると便利…… P34
お手入れ…… P35~39
据え付け…… P40~46
故障かな？と思ったら…… P47~48
こんな表示が出たら…… P49
別売部品…… P50
長期使用製品安全表示制度に
基づく本体表示について…… P51
仕様…… P52
保証とアフターサービス…… P53
保証書…… 裏表紙

この度は本製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

●仕様などは改善・改良のため予告なく変更する場合があります。
イラストと実物の形状が異なる場合があります。

安全上のご注意

※ご使用になる前に、この『**安全上のご注意**』をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※お読みになったあとは、次にお使いになる場合にすぐ見られるところへ大切に保管してください。

この家庭用全自動電気洗濯機は、よごれた衣服などを洗う目的や衣服などを脱水する目的に使用するものですので、それ以外のご使用は絶対しないでください。
この用途以外でのご使用で発生した故障・修理・事故その他の不具合については、責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

表示について

ここに表示している『**安全上のご注意**』は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防止するためのものです。

『**警告**』『**注意**』の2つに大別してお知らせしています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告	取り扱いを誤ると死亡、または重傷などを負う可能性が想定される内容を表示。
⚠注意	取り扱いを誤ると傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生すると想定される内容を表示。

■表示の例

お守りいただく内容の種類を、絵記号で区分し説明しています。下記はその一例です。



⃠記号は、してはいけない「禁止」内容のものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）を示します。

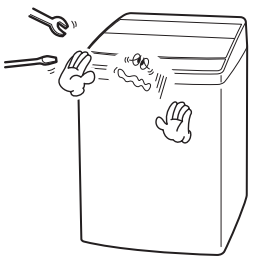


●記号は、必ず実行していただく「強制」内容のものです。図の中や近くに具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜く）を示します。

⚠警告

改造は絶対しない。また、修理技術者以外の人が分解したり修理しない

●火災・感電・けがの原因となります。
修理はお買い上げの販売店または、お客さま修理ご相談窓口にご相談ください。





分解禁止

回転中の洗濯・脱水槽に手を入れない

●洗濯・脱水槽の回転が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物や洗濯・脱水槽に手を触れないでください。ゆるい回転でも、洗濯物が手に巻きついてけがをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。





接触禁止

⚠警告

幼児には洗濯・脱水槽をのぞかせない

● 洗濯機の近くに台などを置かないでください。洗濯・脱水槽の中に幼児が落ちてけがをしたり、おぼれたりするおそれがあります。



禁止

本体各部に直接水をかけない

● ショート・感電のおそれがあります。

水ぬれ禁止

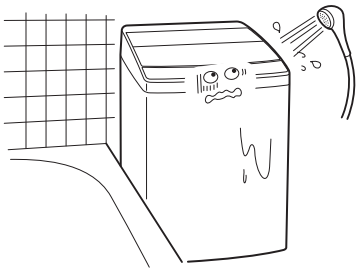
風雨にさらされるところには、据え付けない

● 風雨にさらされる場所、湿気の多い場所には据え付けないでください。感電・火災・故障・変形のおそれがあります。

水ぬれ禁止

浴室・シャワー室などには、据え付けない

● 感電・火災・故障・変形のおそれがあります。



浴室での使用禁止

火気を近付けない

● 火気を近付けたり、火のついたロウソク・たばこ・蚊取り線香・熱いヤカンなどを置かないでください。火災や変形の原因になります。

火気禁止

引火物を洗濯・脱水槽に入れない

● 洗濯・脱水槽には絶対に、灯油・ガソリン・ベンジン・シンナー・アルコールなどやそれらの付着した洗濯物を入れたり、近付けたりしないでください。
爆発や火災のおそれがあります。

禁止

アースを確実に行う

● 故障や漏電のときに感電するおそれがあります。アースの取り付けはお買い上げの販売店にご相談ください。

アース

定格15A以上のコンセントを単独で使用する

● 他の器具と併用した場合、分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

コンセントを単独で

交流100V以外では、使用しない

● 火災の原因になります。

禁止

電源コードは束ねたり、引っ張ったり、重いものを載せたり、加熱したり、加工したりしない

● 電源コードが破損し、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

● 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

禁止

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない

● 感電やけがをするおそれがあります。

プラグを抜く　ぬれ手禁止

電源プラグを本体で押し付けない

● 傷つき、過熱発火のおそれがあります。

禁止

電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合はよく拭く

● 火災の原因になります。

ホコリを取り除く

電源プラグは、根元まで確実に差し込む

● 接触不良による感電・火災の原因になります。

根元まで確実に

⚠注意

洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せない

- 変形･破損によりけがをするおそれがあります。

禁止

洗濯時、50℃以上のお湯は使わない

- プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の原因になります。

禁止

運転中、洗濯機の下に手や足を入れない

- 回転部があり、けがをするおそれがあります。

接触禁止

洗濯前は、必ず水栓を開いて給水ホースの接続を確認する

- ネジがゆるんだりしていると、水漏れして思わぬ被害を招くことがあります。

指示を守る

電源プラグを抜くときは、コードを持たずにプラグを持って抜く

- コードを引っ張ると、コードが破損し、感電･ショート･火災の原因になります。

プラグを持つ

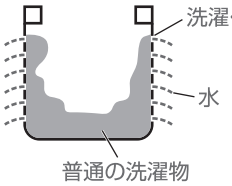
長期間ご使用にならない場合は、安全のため電源プラグをコンセントより抜く

- ホコリがたまって発熱･発火の原因になることがあります。

プラグを抜く

脱水時のご注意

■ 普通の洗濯物を脱水した場合

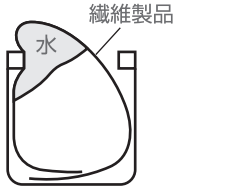


洗濯物の水は洗濯･脱水槽の穴から抜けます。

■ 防水性の衣類や繊維製品を脱水した場合



洗濯･脱水槽が回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が片寄って大振動を引き起こします。



洗濯･脱水槽が高速回転しても水が防水性の衣類や繊維製品から抜けないため、水が上に移動して大振動とともに飛び出ます。

防水性のマット･シートや衣類、水を通しにくい繊維製品は、洗い･すすぎ･脱水･槽風乾燥をしない

- 洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機･かべ･床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。洗濯物の取扱い表示を見て洗濯時の参考にしてください。

（足拭きマットなどかたくて厚いもの、雨ガッパ、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、スキーウエア、自転車･バイク･自動車カバー、寝袋など）

禁止

■使用上のお願い

本体（特にふたや操作パネル部）に洗剤や柔軟剤が付いたときは、すぐに絞ったタオルなどで拭き取ってください。

- 印字のはがれ、樹脂の傷みや金属の腐食、誤動作の原因になります。
  特に濃縮液体洗剤が樹脂部に付くと、樹脂が割れるおそれがありますので、ご注意ください。

ご使用後は、必ず水栓を閉めてください。

- 万一の水漏れを防止するためです。

すすぎ、脱水中にふたがロックされない場合や、脱水中にふたロックを解除しても洗濯･脱水槽が回転している場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼してください。

- けがの原因になります。

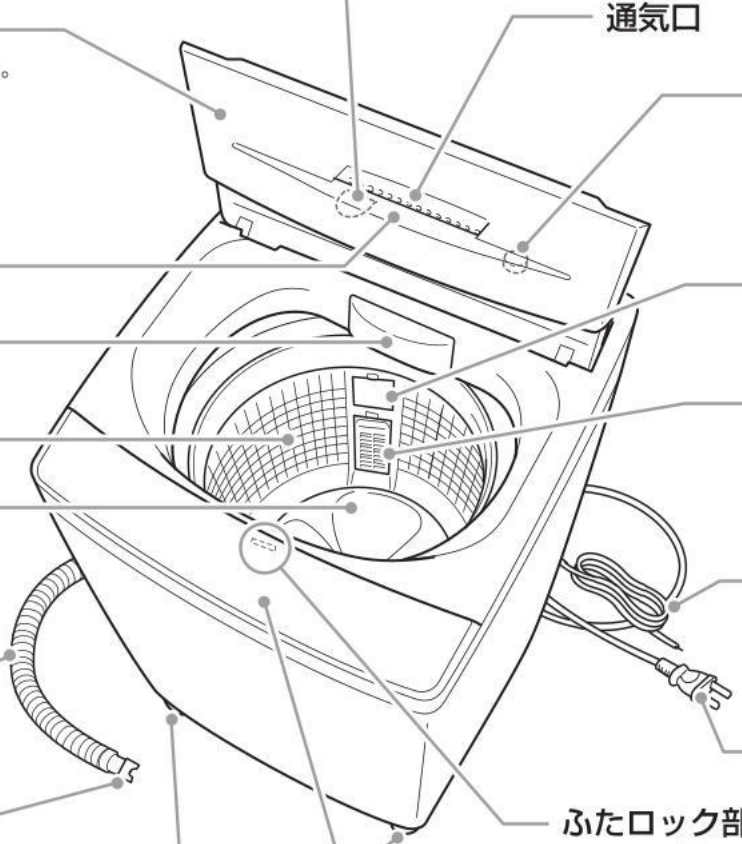
雷が鳴り出したら、洗濯機やコンセントには触らないでください。

- 感電するおそれがあります。

各部のなまえ

本 体

※図はイメージです。製品とは、若干異なることがあります。



風呂水給水口
P27～31参照

ふた
運転中は必ず閉めてください。

通気口

給水口
P35参照

取っ手

洗剤投入口
（粉末洗剤/漂白剤）

洗剤ケース
（液体洗剤/柔軟剤）

糸くずフィルター
P35参照

洗濯・脱水槽

パルセーター

アース線
アースは必ず行ってください。
P40参照

電源プラグ

排水ホース
P41･42参照

排水スリーブ
P41参照

ふたロック部
P34参照
ふたロック部の穴に水や洗剤が入らないようにしてください。機器の故障の原因になります。

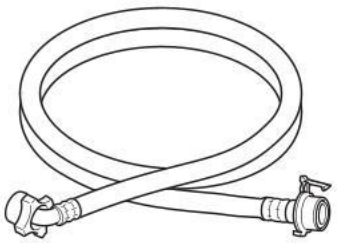
高さ調整脚
（前脚2ヶ所）
P40参照

操作パネル部
操作パネル部には、傷付き防止用の保護シートを貼り付けて出荷しています。
はがしてからご使用ください。

付属品



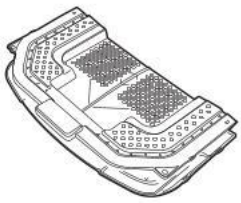
マジックつぎ手
P44～46参照



給水ホース
P46参照



風呂水給水つぎ手
P27～31参照



底カバー
P43参照



底カバー取付ネジ
（底カバーにテープで貼り付け）
P43参照

各部のなまえ（つづき）

操作パネル部

表示部

水量/残り時間表示
- コース·行程の選択中は、水量と残り時間が交互に表示されます。
- 運転中は、洗濯終了までの残り時間（分）を表示します。（99分を超える場合は、2H、3Hと表示されます。）
- 布量検知中は「ーー」と表示されます。P10参照

チャイルドロックランプ（ ）
- チャイルドロック設定中に点灯します。P34参照

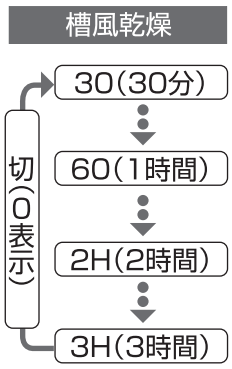
ふたロックランプ（ ）
- ふたがロックされているときに点灯します。P34参照

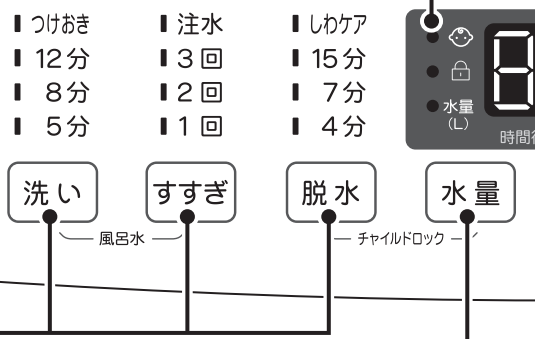
水量ランプ
- 水量の表示中は水量ランプが点灯します。
- 水量の手動設定中は水量ランプが点滅します。

槽風乾燥時間
- 槽風乾燥の設定中（設定している間のみ）は、槽風乾燥の設定時間を表示します。

予約時間
- 予約運転中は、洗濯終了予定までの時間を表示します。

内容表示
- エラーの内容を表示します。





洗い·すすぎ·脱水ボタン/ランプ
- 各行程の設定をします。P23～25参照
- 選択されている行程をランプの点灯で、進行中の行程をランプの点滅でお知らせします。

洗い
- 0分、5分、8分、12分、つけおきの設定ができます。（P24、25参照）

すすぎ
- 0～3回のためすすぎと注水すすぎの設定ができます。（P24参照）
- すすぎ1回の設定は、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤を使用される際のコースとなります。それ以外の用途でのご使用はおすすめしません。

脱水
- 0分、4分、7分、15分、しわケアの設定ができます。（P24、25参照）

水量ボタン
- 水量の切り換えをします。P8参照
- 水量の手動設定中は表示部の水量ランプが点滅します。
- 水量の目安については8ページをご覧ください。
- 運転中に押すと、水量ランプが点滅し、約3秒間水量が表示されます。
- スタート後でも運転中に一時停止すると、水量を変更できます。

スタート/一時停止ボタン

- 運転を開始します。
- 運転中に押すと、一時停止します。もう一度押すと、一時停止したところから運転を再開します。
- 5秒間押し続けて運転を開始させると、終了音を消すことができます。P34参照

風呂水ランプ P31参照

- 風呂水を使って洗濯するときに点灯･点滅します。

赤外線発光部

- リモコンコンセントを駆動させるための赤外線発光窓。P27～31参照

※赤外線のため光は見えません。

■風呂水ポンプを使うとき

- 洗い と すすぎ を同時に2秒押すと、風呂水ランプが点灯し、洗いの給水が風呂水になります。もう一度同時に2秒押すと、ランプが点滅に変わり、洗いとすすぎの1回目の給水が風呂水になります。P27～31参照

■チャイルドロックの設定

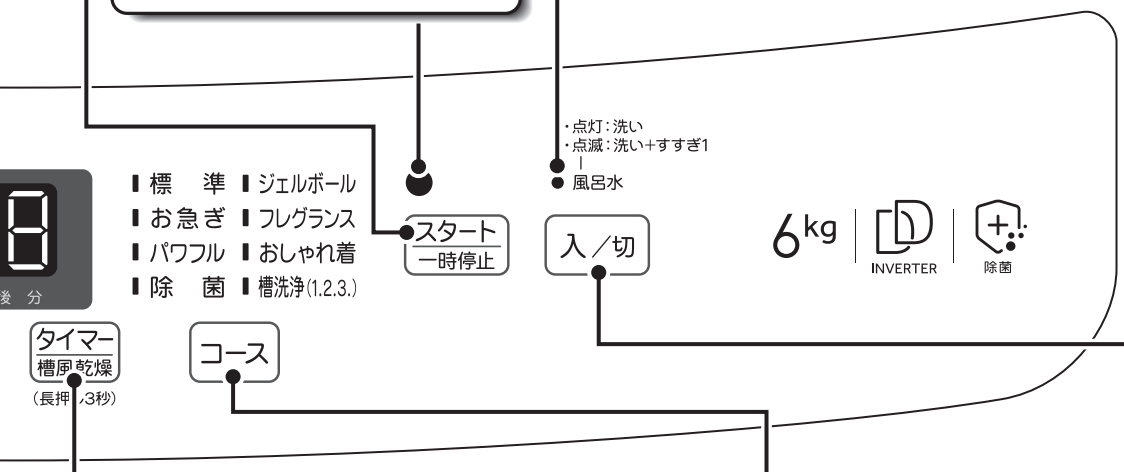
- 脱水 と 水量 を同時に5秒押すと、チャイルドロックの設定ができます。P34参照

■洗濯の行程の一部を解除する

- 標準コース(A)で 洗い すすぎ 脱水 の各ボタンを1秒長押しすると行程ランプが消灯し、その行程を解除することができます。P23参照

■脱水だけをする

- すすぎ と 脱水 を同時に3秒押すと、脱水だけを行う設定になります。P25参照



タイマー/槽風乾燥ボタン

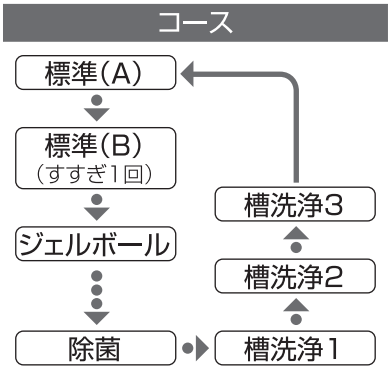
- 予約運転または槽風乾燥の時間を設定します。(3秒間押し続けると、予約設定と槽風乾燥設定が切り換わります。設定中は0分に合わせると設定前(予約設定)に戻ります。)
- 予約運転は1時間単位で、2～24時間後までの設定ができます。P32･33参照
- 槽風乾燥は30分、1時間、2時間、3時間の設定ができます。P19～21参照
- 槽風乾燥設定時は、スタートすると「So」と表示されます。また、運転中に押すと約3秒間「So」と表示され槽風乾燥が設定されていることを確認できます。

コースボタン

- コースの切り換えをします。

コースランプ

- 選択されているコースをランプの点灯でお知らせします。



電源ボタン

- 電源を入/切します。

■オートOFF機能

- 運転終了後、自動的に電源が切れます。
- スタートせずに約5分経過すると、自動的に電源が切れます。

洗濯前の準備

洗濯機の準備

1 排水ホースを、排水口に差し込む
P41・42参照

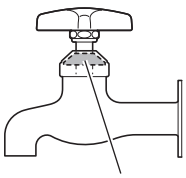
- 据え付け時や初めて使用するとき、排水ホースから水が出ることがありますが、これは工場での性能テストの残水で故障や不良ではありません。

2 給水ホースをつなぐ P44～46参照

- 水栓を開いて、マジックつぎ手や給水ホースの接続部より水漏れがないか確認してください。

水栓から水が漏れる場合は…

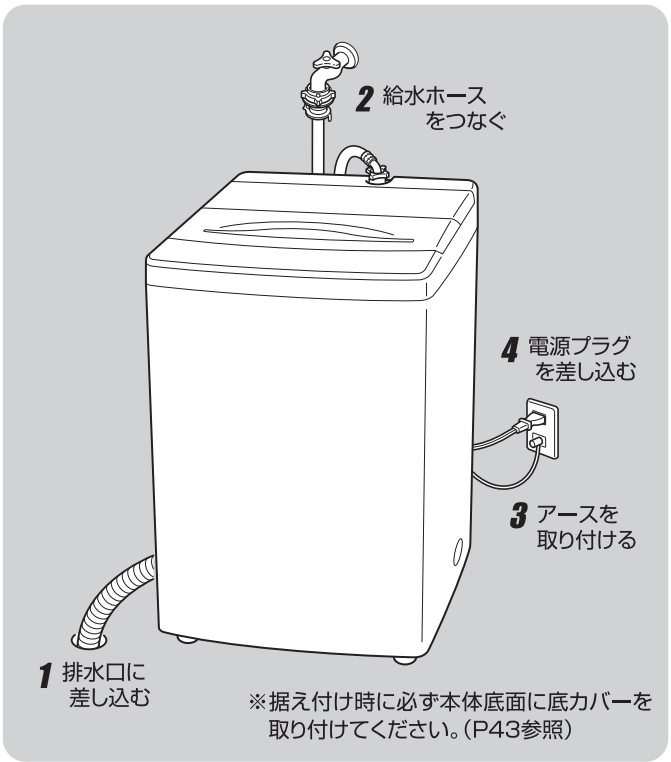
水栓のゴムパッキンが劣化している場合に、水栓から水が漏れることがあります。
万一水漏れする場合は、水栓器具の販売店にご相談ください。



3 アースを取り付ける P40参照

4 電源プラグをコンセントに差し込む

- 電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。



※据え付け時に必ず本体底面に底カバーを取り付けてください。(P43参照)

衣類の準備

■ポケットに所持品が入っていないか確かめる

- 鍵やコインなどが入っていると衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。必ず取り出してください。

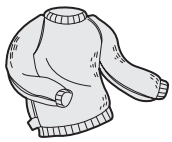
■衣類の取扱い表示に従って洗う

■色物と白物、厚物と薄物を分けて洗う

■大きく軽い洗濯物は、少しずつ洗濯する

- サイズが大きく軽い洗濯物は水に浮きやすく、一度にたくさん洗うと、給水時に水が飛び散って床をぬらしたり、脱水時にはみ出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

■毛玉や糸くずの出るものは、裏返しにする



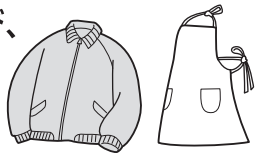
■ホコリやどろ、砂などがついた服は前もってはたき落とす

- 衣類にどろなどがついたままですと洗濯機の故障の原因になります。



■エプロンなどのひもは結び、ファスナーは閉める

- 衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。



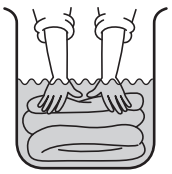
■傷みやすい衣類は、洗濯ネットに入れる

- レースのついた(ランジェリー、ナイロンストッキング、化繊の薄物など)傷みやすい衣類は、市販の洗濯ネットに入れてください。
- ワイヤー入りのブラジャーは必ず市販の洗濯ネット(細かい網目)に入れてください。ワイヤーが飛び出して衣類や洗濯機を傷めるおそれがあります。

衣類の入れかた

水に浮きやすいものやかさばるものから先に入れてください。

洗濯物が浮いてきたら、一時停止して洗濯液に押し込み、水を十分含ませてください。



- カーテンなどの大物、ジーンズ、柔道着など厚手の衣類
- 水に浮きやすいもの(細かい網目の洗濯ネットに入れたもの、フリースなど化繊100%あるいは混紡衣類)
- 洗濯物は入れすぎないでください。
  (給水時に水が飛び散り床がぬれる、汚れがよく落ちない、脱水時にはみ出して衣類や本体が破損する原因)

洗濯量と洗剤類について

洗濯物の重さの目安

- コースによって洗濯容量が異なります。下記を参考に洗濯容量を超えないようにしてください。
- 洗濯物の量が多いときは、無理をせずに何回かに分けて洗ってください。


作業着上・下
(混紡 約800g)


パジャマ上・下
(木綿 約500g)


Yシャツ
(混紡 約200g)


アンダーシャツ
(木綿 約110g)


シーツ
(木綿 約500g)


バスタオル
(木綿 約300g)


ブリーフ
(木綿 約50g)


くつ下
(混紡 約50g)

※洗濯容量は、JIS(日本産業規格)規定の布地を使用した場合のものです。洗濯物の厚さ、大きさ、種類により洗える量が変わります。

洗濯量と洗剤量の目安

洗濯量(目安)	水量	コンパクト洗剤		粉石けん	液体洗剤			柔軟剤
		水30Lに対する使用量(約)						
		20g	15g	40g	10ml	25ml	40ml	10ml
6.0kg以下	47L	約31g	約24g	約63g	約16ml	約39ml	約63ml	約16ml
	39L	約26g	約20g	約52g	約13ml	約33ml	約52ml	約13ml
2.5kg以下	30L	約20g	約15g	約40g	約10ml	約25ml	約40ml	約10ml
1.5kg以下	20L	約13g	約10g	約27g	約7ml	約17ml	約27ml	約7ml
0.5kg以下	12L	約8g	約6g	約16g	約4ml	約10ml	約16ml	約4ml

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し○○g)が表示されていないものもあります。洗剤容器にある「使用量の目安」を参考にしてください。

お知らせ

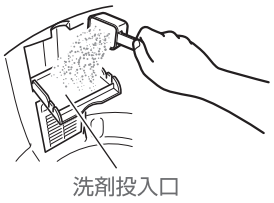
- 洗剤の分量は、上の表を参考にしてください。必要な洗剤量は、洗剤メーカーや銘柄によって異なります。製品の水量表示に合わせて洗剤量を計算し、ご使用ください。
- 汚れが多い場合は、洗剤量を調整してください。
- 洗剤は入れ過ぎないようにしてください。すすぎ不十分になり、衣類に残ったり変色の原因になります。
  特に軽い汚れのときは、泡が多くなりますので、洗剤を入れ過ぎないようにご注意ください。(軽い汚れとは、汗やホコリの様な脂分をほとんど含まない汚れのことです。)

洗濯量と洗剤類について（つづき）

粉末洗剤/漂白剤

■ 粉末洗剤/粉末漂白剤

糸くずフィルターの上部にある
洗剤投入口に入れる

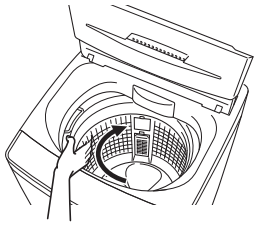


■ 液体漂白剤

2倍の量の水で薄め、洗剤投入口に入れる



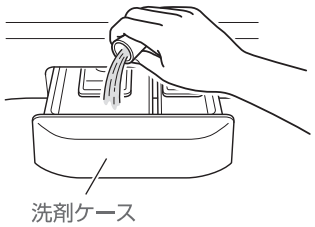
- 洗剤投入口がぬれている場合は、よく拭いてから洗剤を入れてください。
- 粉石けんは、洗剤投入口に入れないでください。
- **洗剤を入れたあとは、必ず洗剤投入口を閉じて（カチッと音がするもしくはクリック感を感じる）ください。**
  ※洗剤投入口が開いている場合は、衣服の破損や機器の破損の原因となる場合があります。
- 洗剤投入口はいつも同じ場所にあるとはかぎりません。入れにくい場所にあるときは**洗濯・脱水槽を右に回して**入れやすい場所に移動させてください。



- 塩素系漂白剤は、直接洗濯物にかけないでください。また、色柄ものには使用しないでください。変色など洗濯物を傷める原因になります。
- 予約時は、塩素系漂白剤は使用しないでください。

液体洗剤

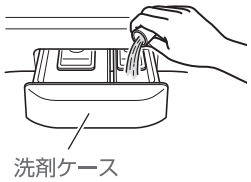
洗剤ケースの左側に入れる



- MAXと記載されているふた部以上に入れないでください。（最大容量65mlまで）

柔軟剤

洗剤ケース
の右側に入れる



- MAXと記載されているふた部以上に入れないでください。（最大容量40mlまで）
- 柔軟剤は、**最後のすすぎ**のときに自動的に投入されます。
- 柔軟剤を長時間（約12時間以上）入れたままにしないでください。固まってしまうことがあります。

粉石けんを使うには

溶け残りを防ぐため、粉石けんはあらかじめよく溶かしてからお使いください。

■ 洗濯機で直接溶かす場合

1. 標準コース（A）にて水量12Lに設定し、ふたを閉めスタートする
2. 給水が終わったら一時停止して、粉石けんを入れ、3分程度運転し、電源を入れ直す
3. 洗濯物を入れてコースを選択し、洗濯する

■ 溶けにくい場合

1. バケツに30℃前後のぬるま湯を、約5L用意する
2. よくかき回しながら、粉石けんを少しずつ入れる
   - 粉石けんが残らないように、よくかき混ぜてください。
3. 洗濯を始め、給水が始まったら一時停止して、溶かした粉石けんを入れる

- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすく、黄ばみやにおいの原因になります。十分にすすぎを行ってください。
- 粉石けんの使用量が多すぎたり水温が低いと、完全に溶けずに衣類に残ったり、ホースや洗濯·脱水槽に付着したあとにはがれて浮き上がり、洗濯物を汚すことがあります。
- 予約時は粉石けんを使用しないでください。固まるおそれがあります。

洗濯コースについて

コース	洗濯容量	おすすめの洗濯物の種類
標準(A)	～6.0kg	ふだんの洗濯に… P11参照
標準(B) すすぎ1回	～6.0kg	すすぎ1回でのふだんの洗濯に… P12参照
ジェルボール	～6.0kg	ジェルボールを使用して洗濯するときに… P13参照
お急ぎ	～1.5kg	汚れの少ないものを、手早く洗いたいときに… P14参照
フレグランス	～6.0kg	衣類に柔軟剤などの香りをしっかり残したいときに… P15参照
パワフル	～2.5kg	衣類の汚れをしっかり洗いたいときに… P16参照
おしゃれ着	～2.5kg	大切(デリケート)な衣類などを洗うときに… P17・18参照
洗濯コース+槽風乾燥	～2.0kg	室内干しなど干し時間を短縮したいときに… P19～21参照
除菌	～1.0kg	子供の衣類や部屋干し臭をすっきりさせたいときに… P22参照
槽洗浄 1・2・3	―	洗濯・脱水槽の定期的なお手入れに… P37～39参照

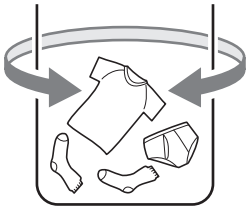
■ コース内容と所要時間の目安(初期設定)

コース	水量	風呂水	洗い	すすぎ	脱水	所要時間	予約
標準(A)	20～47L 無段階自動設定	○	5～12分 の自動設定	シャワーすすぎ1回 +ためすすぎ1回	6分	27～33分	○
標準(B) (すすぎ1回)	20～47L 無段階自動設定	○	5～12分 の自動設定	ためすすぎ1回	6分	26～32分	○
ジェルボール	20～47L 無段階自動設定	○	6～13分 の自動設定	ためすすぎ1回	6分	27～33分	○
お急ぎ	20L	×	3分	ためすすぎ1回	2分	10分	○
フレグランス	20～47L 無段階自動設定	○	5～12分 の自動設定	ためすすぎ2回	6分	43～53分	×
パワフル	30L	○	つけおき10分+10分	ためすすぎ3回	4分	58分	○
おしゃれ着	47L	○	4分	ためすすぎ1回 +注水すすぎ1回	3分	35分	×
除菌	20L	×	つけおき55分+19分	ためすすぎ3回	6分	2時間	○
槽洗浄 1	―	―	―	―	2分	2分	―
槽洗浄 2	47L	―	3時間(つけおき+洗い計8分)	注水すすぎ1回	21分	4時間	―
槽洗浄 3	47L	―	11時間(つけおき+洗い計8分)	注水すすぎ1回	37分	12時間	―

- 所要時間は、水道水圧・排水条件により変わります。表は、給水量が毎分15Lのときの目安です。
- 洗濯・脱水槽にあらかじめ水があるときや、水量の設定を変更したときは、所要時間が変わる場合があります。
- 標準コース(B)とお急ぎコースはすすぎ1回設定のため、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。
- 19L以下は自動設定されません。また最低水量(12L)は手動で設定可能です。(P23、24参照)

布量検知(ファジープログラム)

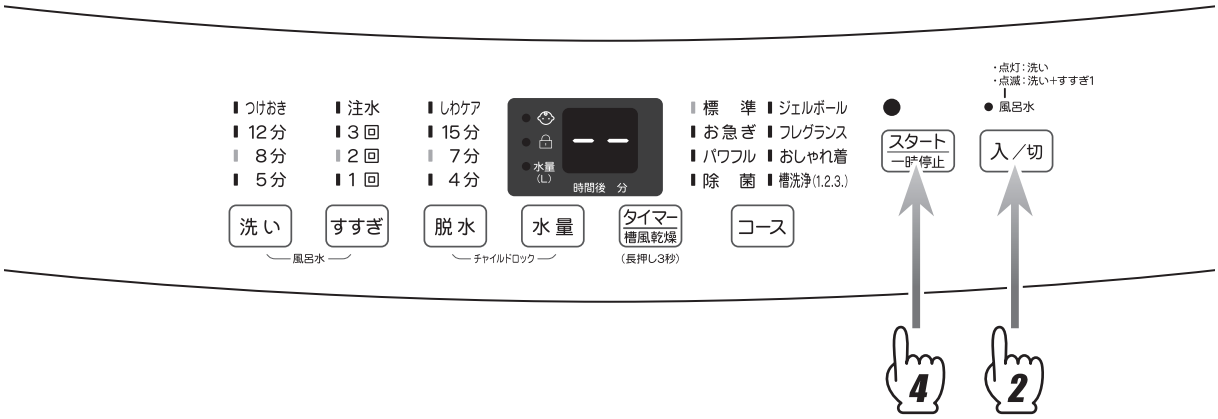
「標準」「ジェルボール」「フレグランス」コースを選択した場合は、運転開始後にファジープログラムが作動し、布量を自動検知して、「水量(無段階)」「洗い時間」を自動設定します。



- 洗濯・脱水槽に水が入っている場合は、布量を検知できません。この場合は、最大水量に設定されます。洗濯量に応じた水量を設定してください。(P8参照)
- ぬれている洗濯物を入れた場合は、水量が高く設定されることがあります。洗濯物に応じた水量を設定してください。(P8参照)
- スタート後も水量は変更できます。残り時間が表示され、運転を開始したあとに一時停止すると、水量を変更できます。

洗濯のしかた

標準コース(A) 洗濯容量　～6.0kgまで



風呂水ポンプが使えます。→P27～31

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 風呂水を使う場合は設定する

P31参照

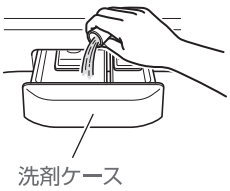
4 ふたを開けたまま スタート 一時停止 を押す

- 布量を自動検知して、残り時間と水量を交互に表示します。(洗濯機に水が入っている場合は、最大水量に設定されます。)
- ふたを閉めてスタートを押した場合は、約1分間は給水されずに待機状態になります。すぐに洗濯を開始したい場合は、一旦ふたを開けて再度閉めると待機状態が解除されます。

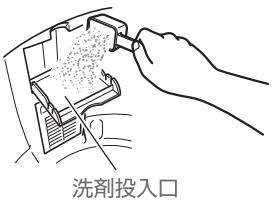
5 水量が表示されたら 洗剤を入れる

P9参照

<液体洗剤の場合>

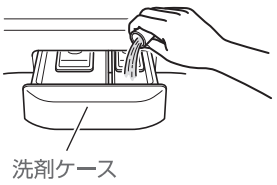


<粉末洗剤の場合>



6 柔軟剤を使う場合は 柔軟剤を入れる

P9参照



7 ふたを閉める(給水・運転開始)

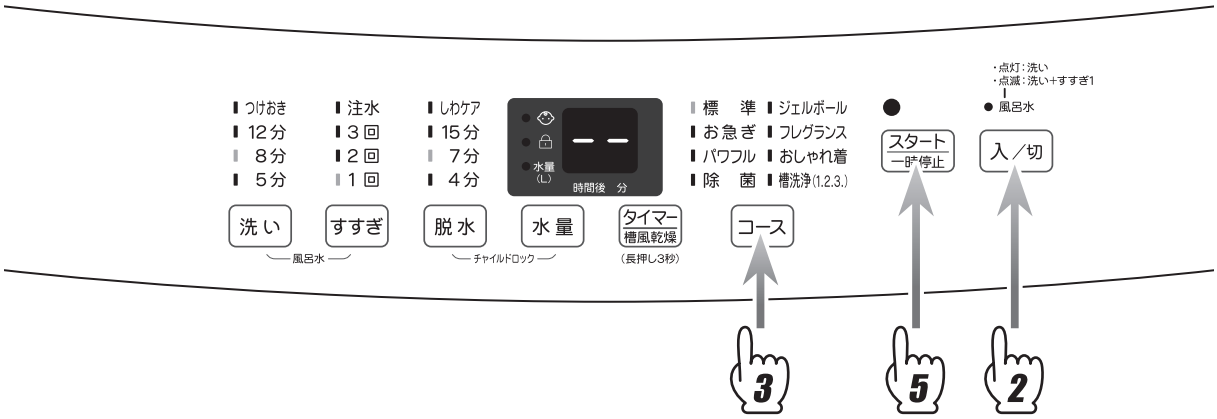
- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。(P49参照)

電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

標準コース(B)（すすぎ1回） 洗濯容量　～6.0kgまで

※本コースは、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤を使用される際のコースとなります。



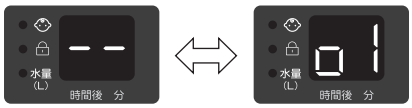
風呂水ポンプが使えます。→P27～31

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 コース を押して「o1」を表示させる

- 電源投入時は、標準コースが点灯し、表示部に「ー－」と表示されます。コースボタンを押すと、「ー－」と「o1」が交互に表示されます。



4 風呂水を使う場合は設定する

P31参照

5 ふたを開けたまま スタート 一時停止 を押す

- 布量を自動検知して、残り時間と水量を交互に表示します。（洗濯機に水が入っている場合は、最大水量に設定されます。）
- ふたを閉めてスタートを押した場合は、約1分間は給水されずに待機状態になります。すぐに洗濯を開始したい場合は、一旦ふたを開けて再度閉めると待機状態が解除されます。

6 水量が表示されたら すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤を入れる

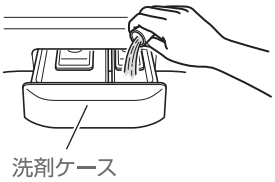
P9参照



- 粉末タイプの場合は、糸くずフィルターの上部にある洗剤投入口に入れてください。

7 柔軟剤を使う場合は 柔軟剤を入れる

P9参照



8 ふたを閉める（給水・運転開始）

- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。（P49参照）

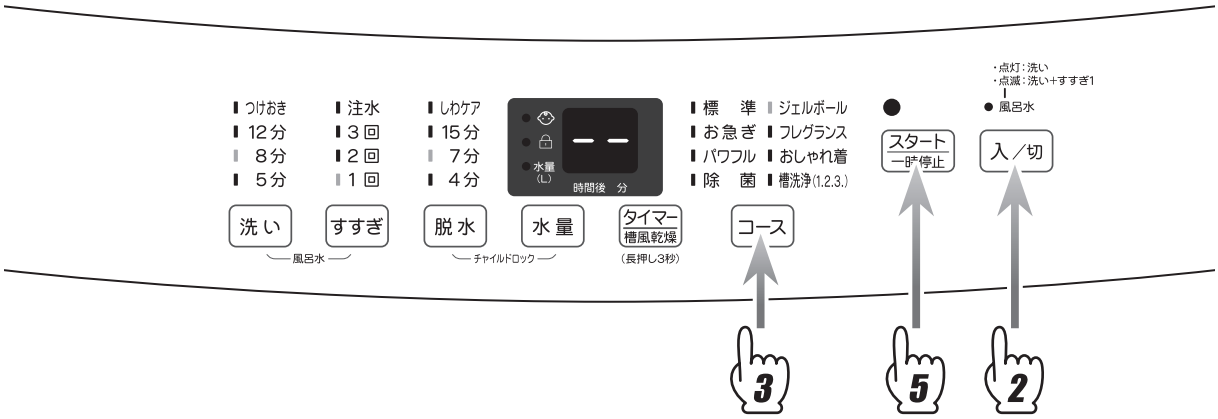
電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

洗濯のしかた（つづき）

ジェルボールコース　洗濯容量　～6.0kgまで

※本コースは、**「P&G社のジェルボール」**を使用する際のコースとなります。



風呂水ポンプが使えます。→P27～31

1 ふたを開け、ジェルボールと洗濯物を入れる

※ジェルボールは必ず、洗濯槽の底に投入してください。

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 コース を押して「ジェルボール」を選ぶ

4 風呂水を使う場合は設定する

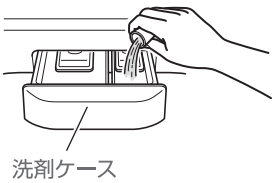
P31参照

5 ふたを開けたまま スタート 一時停止 を押す

- 布量を自動検知して、残り時間と水量を交互に表示します。（洗濯機に水が入っている場合は、最大水量に設定されます。）
- ふたを閉めてスタートを押した場合は、約1分間は給水されずに待機状態になります。すぐに洗濯を開始したい場合は、一旦ふたを開けて再度閉めると待機状態が解除されます。

6 柔軟剤を使う場合は柔軟剤を入れる

P9参照



7 ふたを閉める（給水・運転開始）

- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。（P49参照）

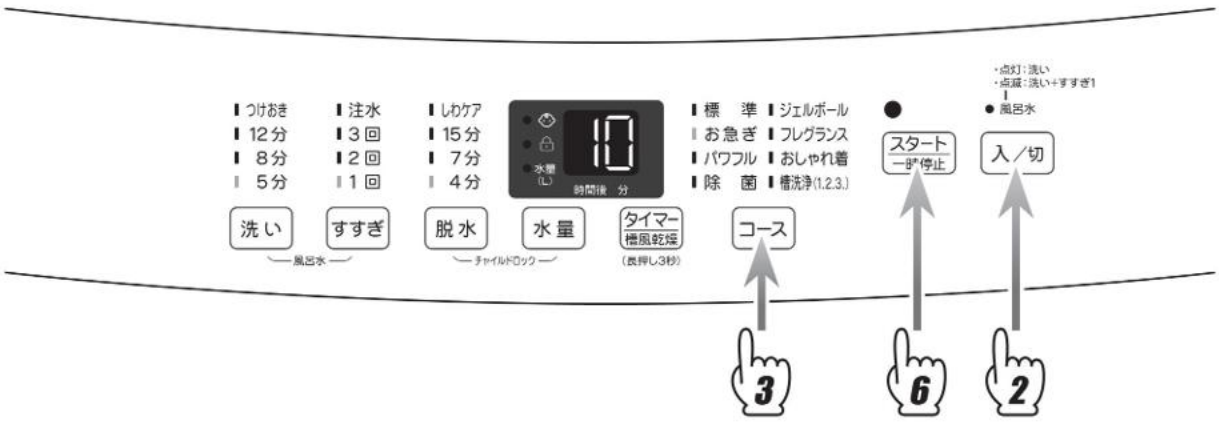
電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

お願い

ジェルボールは必ず、洗濯槽の底に投入してください。

お急ぎコース 洗濯容量 ～1.5kgまで



※風呂水ポンプは使えません。

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

- 布量は1.5kg以下です。

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 コース を押して「お急ぎ」を選ぶ

4 すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤を入れる P9参照



- 粉末タイプの場合は、糸くずフィルターの上部にある洗剤投入口に入れてください。

5 柔軟剤を使う場合は柔軟剤を入れる P9参照



6 ふたを閉め スタート 一時停止 を押す

- 給水を始め、運転を開始します。
- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。(P49参照)

▼

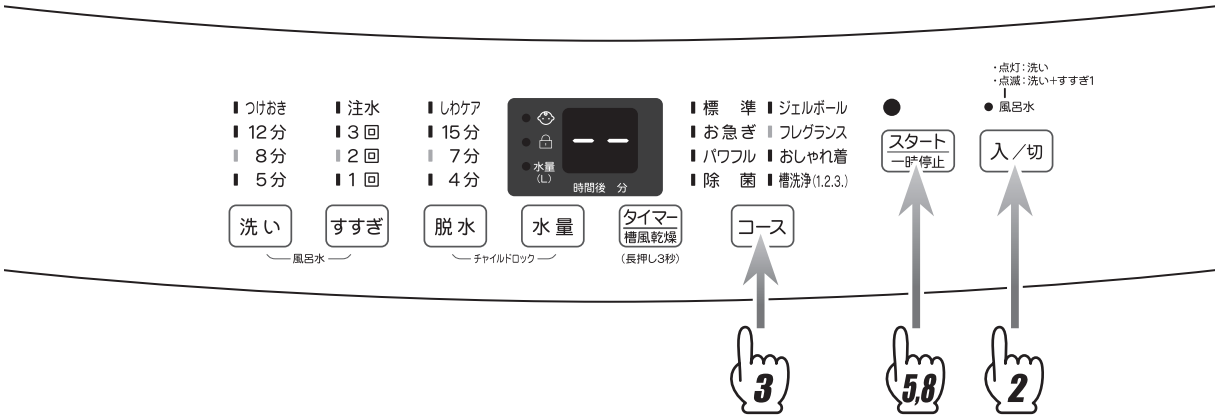
電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

洗濯のしかた（つづき）

フレグランスコース　洗濯容量　～6.0kgまで

※柔軟剤を自動で投入する方法と手動で投入する方法があります。



風呂水ポンプが使えます。→P27～31

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 コース を押して「フレグランス」を選ぶ

4 風呂水を使う場合は設定する

P31参照

5 ふたを開けたまま スタート 一時停止 を押す

- 布量を自動検知して、残り時間と水量を交互に表示します。（洗濯機に水が入っている場合は、最大水量に設定されます。）
- ふたを閉めてスタートを押した場合は、約1分間は給水されずに待機状態になります。すぐに洗濯を開始したい場合は、一旦ふたを開けて再度閉めると待機状態が解除されます。

6 水量が表示されたら 洗剤と柔軟剤を入れる

P9参照

■最終すすぎ時に、手動で柔軟剤を入れる場合は、柔軟剤を入れずに手順7に進む

7 ふたを閉める（給水・運転開始）

- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。（P49参照）

最終すすぎの給水が終了すると”ピッピッピッ…”と音が鳴り、ふたロックが解除され10分間待機状態になります。10分経過するとふたロックがかかり、運転を再開します。再開後、10分間浸漬運転を行います。

8 手動で柔軟剤を入れる場合は、10分間の待機中に柔軟剤を入れ、ふたを閉めて スタート 一時停止 を押す（運転再開）

- ふたが閉まっていないと、運転を再開しません。

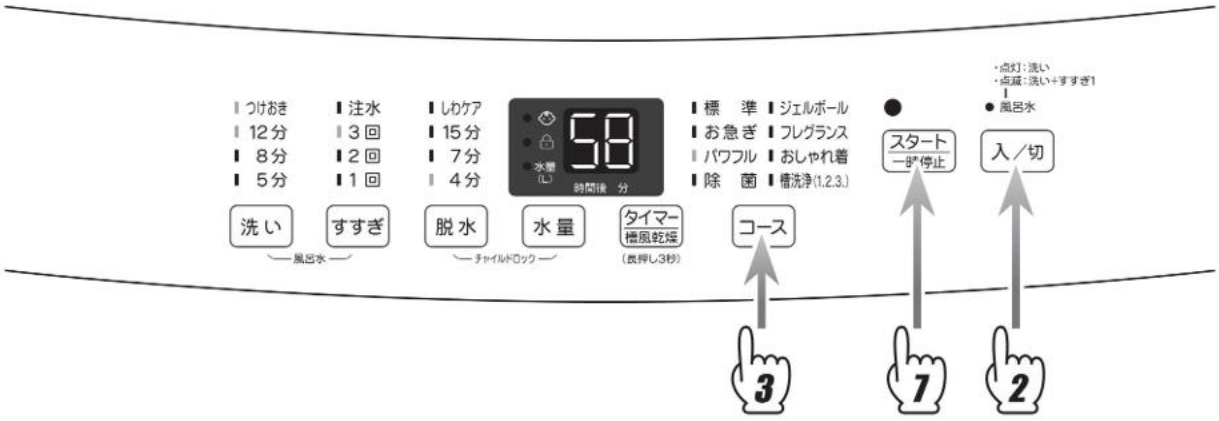
■手順6で柔軟剤を入れてある場合は、手順8は必要ありません。

電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

パワフルコース 洗濯容量 ～2.5kgまで

※本コースは、洗剤量を規定の2倍投入し、つけおきと合わせて強力に洗浄するコースです。



風呂水ポンプが使えます。→P27～31

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

- 布量は2.5kg以下です。

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 コース を押して「パワフル」を選ぶ

4 風呂水を使う場合は設定する

P31参照

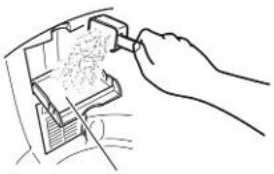
5 2倍の量の洗剤を入れる P9参照

<液体洗剤の場合>



洗剤ケース

<粉末洗剤の場合>



洗剤投入口

※液体洗剤で、洗剤ケース内に収まりきらない場合は、粉末洗剤を入れる洗剤投入口から洗剤を入れてください。

6 柔軟剤を使う場合は 柔軟剤を入れる

P9参照



洗剤ケース

7 ふたを閉め スタート 一時停止 を押す

- 給水を始め、運転を開始します。
- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。(P49参照)

電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

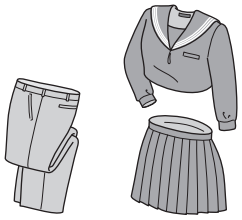
洗濯のしかた（つづき）

おしゃれ着コース　洗濯容量　～2.5kgまで

洗濯できるもの

手洗イ 30 の取扱い表示があるもの

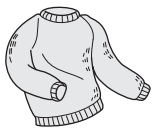
学生服、セーラー服、スラックス、スカート、カーテンなど



ワンピース、ブラウス、シャツなど



ウール・アンゴラ・カシミヤのセーター、カーディガンなど



仕上げかた

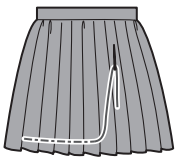
初めて洗う衣類は、色落ちしないか確かめる

- 素材や染色方法によっては、色落ちしやすいものがあります。特に濃色はご注意ください。
- 洗剤液を含ませた白いタオルなどを目立たない部分に強く押しあて、タオルに色移りがないか確認してください。



毛素材などでプリーツ加工のものは、開かないように糸で留める

- 糸は乾いてから取ってください。



ボタン・刺しゅうが付いている衣類は裏返す

シミや部分汚れがないか確かめる

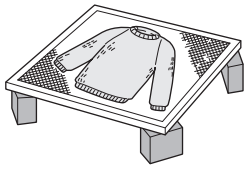
- シミは裏側にタオルをあて洗剤液をつけ、一定方向にブラシングしてください。
- ポケット周り･そで口･えり･すその汚れは、洗剤液をつけブラシなどで軽くたたいて落としてください。



カーテンのフックは、必ず外してください。

干しかた　※必ず、風通しの良い日陰に干してください。

ウール・アンゴラ・カシミヤなどのセーター



形を整えて裏返し、平干し

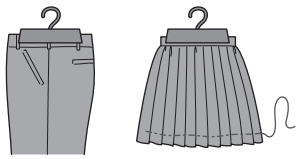
学生服、ブラウス、ワンピースなど



ハンガーにタオルを巻いて、肩幅にあわせてお使いいただくと型くずれしにくくなります。

形を整えて、ハンガー干し

スラックス、スカートなど



形を整えて、ハンガー干し（伸びやすいものは平干し）

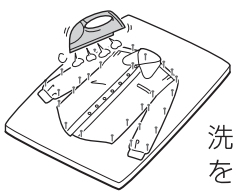
仕上げかた

スチームアイロンで形を整える

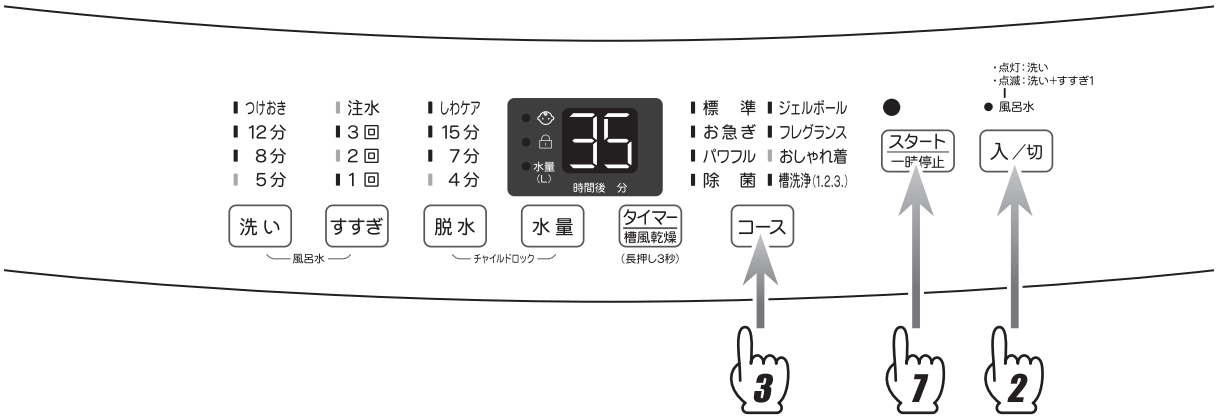
- スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをかけ、形を整えます。
- てかりの出やすいスカート･スラックスや刺しゅう･ビーズの付いたものは、あて布をしてください。

縮んでしまったときは…

- 衣類を伸ばしたい寸法に広げてマチ針を打ち、スチームアイロンを浮かせた状態でスチームをたっぷりかけ、そのままの状態で乾燥させます。



洗濯前に型紙を取っておくと便利です。



風呂水ポンプが使えます。→P27～31

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

- 布量は2.5kg以下です。

2 水栓を開き、入／切 を押す

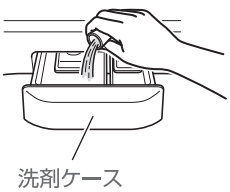
3 コース を押して「おしゃれ着」を選ぶ

4 風呂水を使う場合は設定する

P31参照

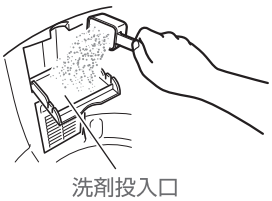
5 洗剤を入れる P9参照

<液体洗剤の場合>



洗剤ケース

<粉末洗剤の場合>

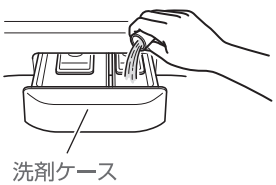


洗剤投入口

※液体洗剤で、洗剤ケース内に収まりきらない場合は、粉末洗剤を入れる洗剤投入口から洗剤を入れてください。

6 柔軟剤を使う場合は 柔軟剤を入れる

P9参照



洗剤ケース

7 ふたを閉め スタート 一時停止 を押す

- 給水を始め、運転を開始します。
- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。(P49参照)

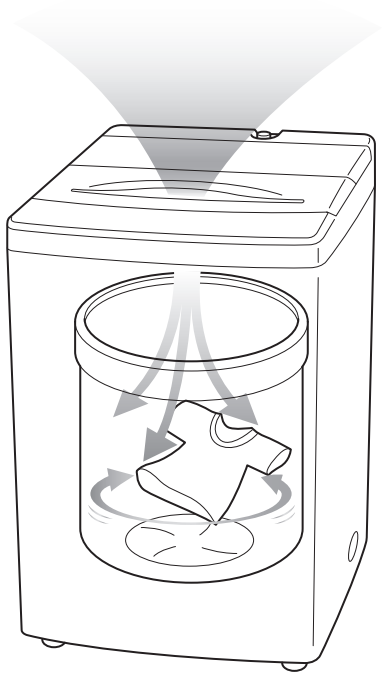
電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

洗濯のしかた（つづき）

槽風乾燥（化繊）～2.0kgまで

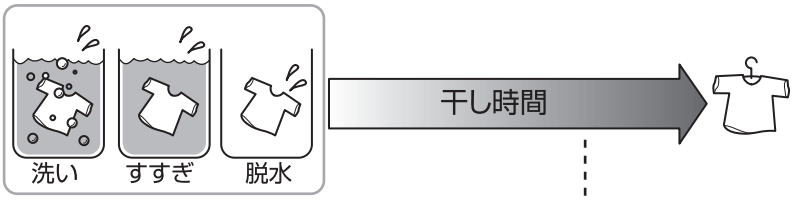
「槽風乾燥」とはヒーターを使わず、脱水槽を高速回転させ、遠心力と通風口から取り込んだ空気で衣類の水分を飛ばす機能です。
室内干しなどの乾燥時間を短縮することができるので、夜干して朝乾くなど、便利にお使いいただけます。
また、途中で洗濯物をほぐすためにかくはんを行います。
※槽風乾燥を設定した場合、予約運転はできません。



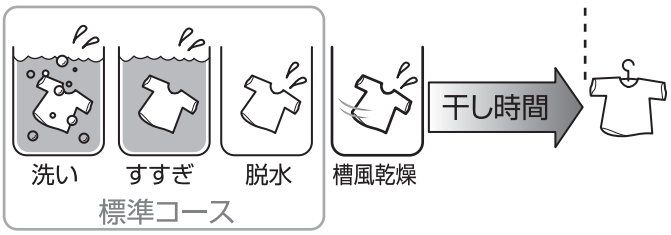
室内干しなどの乾燥時間の短縮

- ジメジメ時間が短いため、部屋干し特有のイヤな臭いを抑えられます。
- 化繊2.0kg以下なら、約3時間でほぼ乾燥できます。

■普通の洗濯



■槽風乾燥した場合



- 梅雨時などの乾きにくいとき
- 夜しか洗濯できない
- 干し時間が短いため紫外線による衣類のダメージも少ない

熱に弱いデリケートな衣類の脱水

熱を使わずに乾かすため、下着や水着、化繊のブラウスなど熱に弱い衣類も安心です。

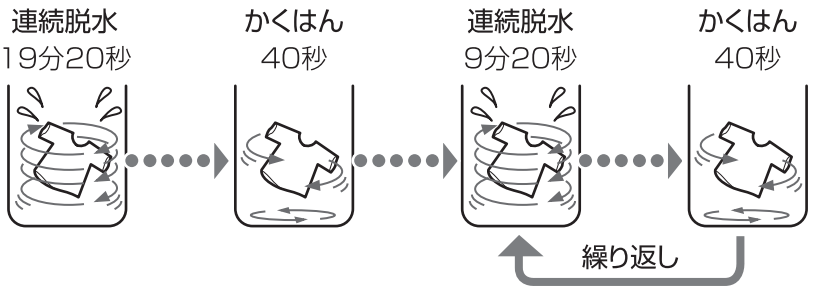
- 下着や水着など外に干したくない

洗濯槽の黒カビ抑制（槽乾燥）

日常のお洗濯後に「槽風乾燥」を利用すると槽内も乾燥でき、黒カビの発生を抑えます。（洗濯物を取り出したあとに30分槽風乾燥がおすすめです。）

槽風乾燥の動作

「槽風乾燥」運転は下図の動作を繰り返します。



- タイマー式脱水ですので、乾きぐあいに関係なく終了します。衣類の量・種類・気温・湿度・季節・据え付け場所により乾きぐあいが異なることがあります。
- 槽風乾燥の通気口は、ふたの取っ手部にあります。ふたの上にものを置くなどした場合に、乾きぐあいが異なることがあります。

⚠注意

マット類は脱水しない

マットが洗濯・脱水槽に付着したり、衣類を汚すことがあります。また、素材によっては化学変化により自然発火するおそれがあります。

防水性のマット・シートや衣類、水を通しにくい繊維製品は、洗い・すすぎ・脱水・槽風乾燥をしない

洗濯物が飛び出したり、異常振動で洗濯機が転倒してけがをしたり、洗濯機・かべ・床などの破損、衣類の損傷などのおそれがあります。洗濯物の取扱い表示を見て洗濯時の参考にしてください。

※足拭きマットなど固くて厚いもの、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、スキーウエア、自転車・バイク・自動車カバー、寝袋など

槽風乾燥してはいけないもの

色落ちしやすいもの

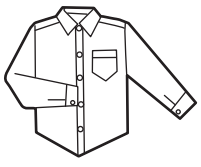
- 長時間かけてかくはんするので、他の衣類に色が移ります。

型くずれしやすいもの

- 絹や皮製品などは縮んだり、型くずれをおこすことがあります。

しわが気になるもの

- ブラウスや綿100%シャツなど



掛け布団、毛布など

- 洗濯物が傷んだり、洗濯機本体の故障の原因になります。



ウールなどの獣毛製品（その混紡製品）

- 縮む、毛が抜ける、型くずれします。

吊り干し、平干し、ドライなどの取扱い表示があるものおよび「弱く絞る」などの表記があるもの



防水性のもの

- 衣類が傷んだり、洗濯機の故障の原因になります。
(雨ガッパ、スキーウエアなど)



お願い

脱水前に衣類の材質表示をよく確認してください。

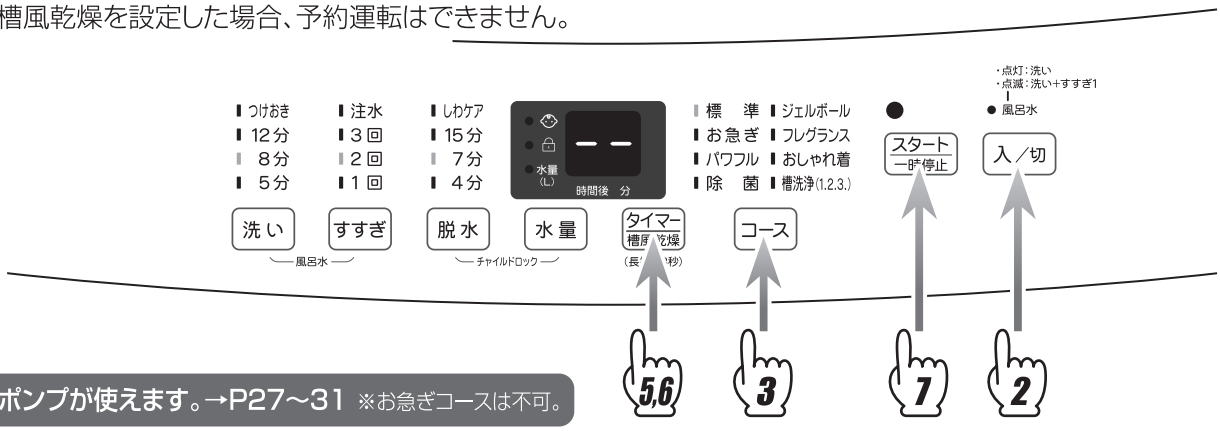
- 「槽風乾燥」機能は高速回転の時間が長い点、また、かくはんして布をほぐす点から、この欄に記載されている衣類は「槽風乾燥」に向いていません。

洗濯のしかた（つづき）

洗濯コース＋槽風乾燥　洗濯・脱水容量　～2.0kgまで

■洗濯コース（洗濯・すすぎ・脱水）を行ったあとに続けて「槽風乾燥」運転を行います。

※槽風乾燥を設定した場合、予約運転はできません。



風呂水ポンプが使えます。→P27～31 ※お急ぎコースは不可。

※標準コースを基本に説明しています。
その他のコースは、洗剤を入れてからスタートしてください。（各コースのページを参照）

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 コース を押してお好きなコースを選ぶ

- 槽風乾燥が追加できるコースは、「標準」「ジェルボール」「お急ぎ」コースです。
- 槽風乾燥だけ行いたい場合は、各行程を解除してください。（P23～25参照）

4 風呂水を使う場合は設定する

P31参照

5 タイマー 槽風乾燥 を約3秒間押して槽風乾燥時間「30」を表示させる

- 3秒間押し続けると、予約設定と槽風乾燥設定が切り換わります。（設定中は0分に合わせると設定前（予約設定）に戻ります。）

6 槽風乾燥時間が表示されたら再度 タイマー 槽風乾燥 を押して槽風乾燥の時間を選ぶ

- 30分（30）、1時間（60）、2時間（2H）、3時間（3H）の設定ができます。

7 スタート 一時停止 を押す

- 「So」と表示（P6参照）したのち、布量を自動検知して、残り時間と水量を交互に表示します。（お急ぎコースは布量検知なし）
- ふたを閉めてスタートを押した場合は、約1分間は給水されずに待機状態になります。すぐに洗濯を開始したい場合は、一旦ふたを開けて再度閉めると待機状態が解除されます。

8 水量が表示されたら洗剤や柔軟剤を入れる

P9参照

9 ふたを閉める（給水・運転開始）

- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。（P49参照）

電子音でお知らせし、運転終了

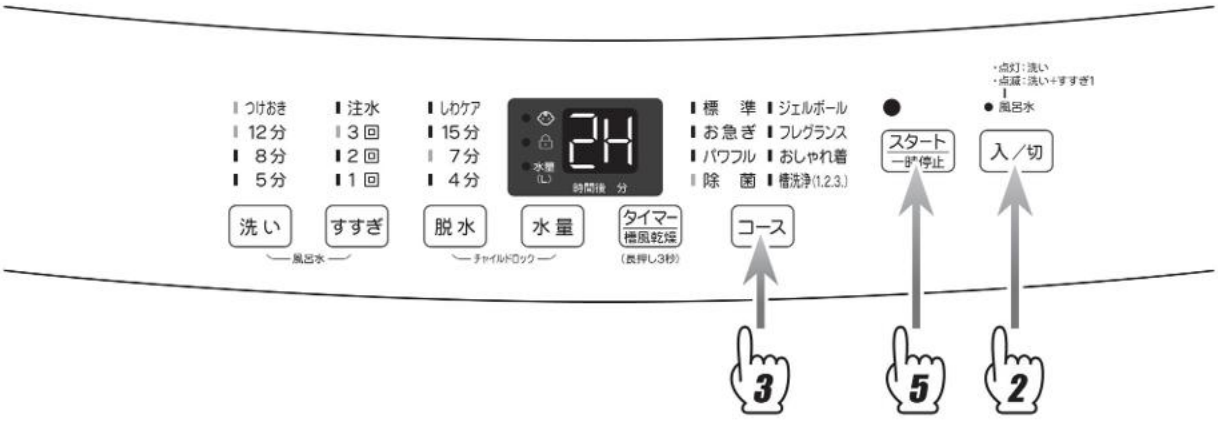
- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

ご注意

槽風乾燥は、フレグランス、パワフル、おしゃれ着、除菌コースでは設定できません。

除菌コース 洗濯容量 ～1.0kgまで

※本コースは、除菌キャップの効果を引き出し、衣類を除菌するコースです。



※風呂水ポンプは使えません。

1 ふたを開け、洗濯物を入れる

- 布量は1.0kg以下です。

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 コース を押して「除菌」を選ぶ

- 必ず水道水をご使用ください。風呂の残り湯などを入れると除菌効果が十分に得られません。

4 洗剤や柔軟剤を入れる P9参照

5 ふたを閉め スタート 一時停止 を押す

- 給水を始め、運転を開始します。
- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。(P49参照)

電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

除菌キャップ

試験機関名	(一財)日本食品分析センター
試験方法	菌液付着試験布の生菌数測定
除菌方法	除菌キャップを装着し、「除菌(洗い:つけおき60分+16分、すすぎ:ためすすぎ3回、脱水:7分)コース」運転による
対象部分	洗濯槽内の衣類
試験結果	99.0%以上の除菌効果

※除菌キャップはパルセーターの中央部に装着済です。(交換目安：7年)
除菌キャップは、お買上げの販売店でお買い求めください。→P50

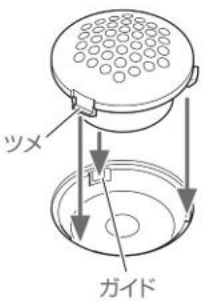
■ 外しかた

除菌キャップの切り欠き部にマイナスドライバーなどを差し込んで取り外してください。



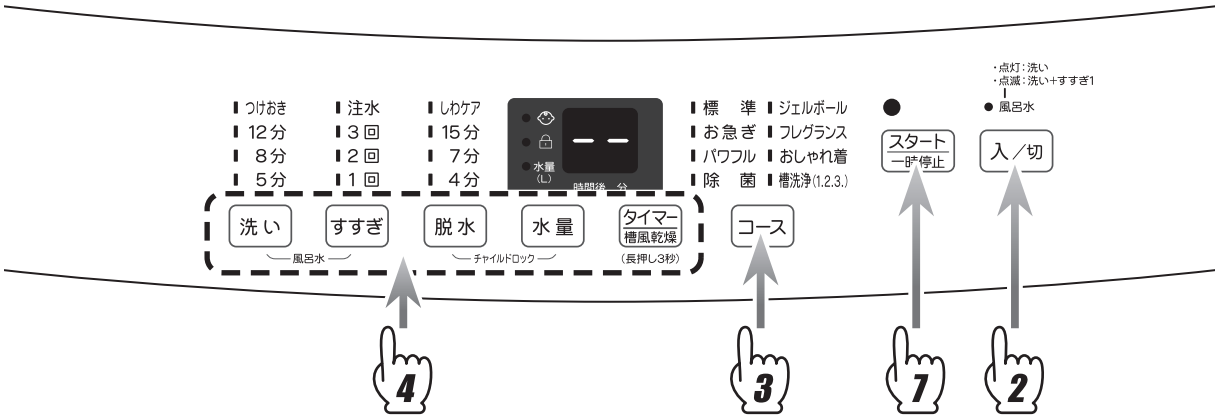
■ 取り付けかた

除菌キャップの3ヶ所のツメをパルセーターのガイドに合わせ、カチッと音がするまで確実にはめ込んでください。



洗濯のしかた（つづき）

内容を変更して洗濯したい



1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 コース を押してお好きなコースを選ぶ

- 手順4で「洗い」「すすぎ」「脱水」の行程を解除できるのは、標準コース（A）のみです。その他のコースは、内容の変更はできますが、行程を解除することはできません。（24ページの表を参照）

4 洗い すすぎ 脱水 水量 タイマー 槽風乾燥 を押して、内容・時間を設定する

- 各設定についての詳細は24、25ページをご覧ください。
- 標準コース（A）で「洗い」「すすぎ」「脱水」の行程を解除する場合は、解除したいボタンを1秒間押してください。（再度押すと解除した行程を復帰できます。）

5 風呂水を使う場合は設定する

P31参照

- 洗いを行わない場合でも、すすぎ2回以上の設定時は、すすぎ1の風呂水は設定できます。
（※すすぎの最後は必ず水道水が使用されます。）
- 「お急ぎ」「おしゃれ着」「除菌」コースは、風呂水の設定はできません。

6 洗剤や柔軟剤を入れる

P9参照

- 洗いを行わない運転（設定）の場合は、洗剤を入れないでください。
- すすぎを行わない運転（設定）の場合は、柔軟剤を入れないでください。

7 ふたを閉め スタート 一時停止 を押す

- 運転を開始します。
- 給水終了後の運転中に水量ボタンを押すと、押している間、追加給水ができます。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。（P49参照）

電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

■ 個別に設定できる内容

コース　洗濯容量	水量(L)	風呂水	洗い	すすぎ	注水すすぎ	脱水	槽風乾燥
標準(A)　~6.0kg	12、20、30、39、47	○	0、5、8、12分、つけおき	0~3回	○	0、4、7、15分、しわケア	0、30分、1、2、3時間
標準(B)　~6.0kg	12、20、30、39、47	○	5、8、12分、つけおき	1回	○	4、7、15分、しわケア	0、30分、1、2、3時間
ジェルボール　~6.0kg	12、20、30、39、47	○	5、8、12分、つけおき	1回	○	4、7、15分、しわケア	0、30分、1、2、3時間
お急ぎ　~1.5kg	12、20、30、39、47	×	5、8、12分、つけおき	1回	○	2分（変更不可）	0、30分、1、2、3時間
フレグランス　~6.0kg	12、20、30、39、47	○	5、8、12分、つけおき	1~3回	×	4、7、15分、しわケア	ー（設定不可）
パワフル　~2.5kg	12、20、30	○	つけおき10分+10分（変更不可）	3回	○	4分（変更不可）	ー（設定不可）
おしゃれ着　~2.5kg	20、30、39、47	○	5、8、12分	1~3回	○	4、7、15分	ー（設定不可）
除菌　~1.0kg	20（変更不可）	×	つけおき55分+19分（変更不可）	3回（変更不可）	×	4、7、15分	ー（設定不可）
槽洗浄 1・2・3	内容変更不可。衣類は洗えません。						

- 「洗い」「すすぎ」「脱水」「槽風乾燥」行程の設定時間および回数の『0』は設定解除を示します。
- 「洗い」「すすぎ」「脱水」行程を解除できるのは、標準コース(A)のみです。(各行程ボタン1秒長押し)
- 各部のなまえの操作パネル部(P5、6)も合わせてご覧ください。
- 標準コース(B)とお急ぎコースはすすぎ1回設定のため、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。
- 槽風乾燥を設定した場合、予約運転はできません。

すすぎの設定について

すすぎの設定は、すすぎボタンを押すごとに下記を繰り返します。
※すすぎ1回を設定の際は、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。

標準(A)

シャワーすすぎ1回+ためすすぎ1回	ためすすぎ2回	シャワーすすぎ1回+ためすすぎ2回	ためすすぎ1回	ためすすぎ1回+注水すすぎ1回	ためすすぎ2回+注水すすぎ1回	注水すすぎ1回	すすぎなし
▮注水	▮注水	▮注水	▮注水	▮注水	▮注水	▮注水	▮注水
▮3回	▮3回	▯3回	▮3回	▮3回	▯3回	▮3回	▮3回
▯2回	▯2回	▮2回	▮2回	▯2回	▮2回	▮2回	▮2回
▮1回	▯1回	▮1回	▯1回	▮1回	▮1回	▯1回	▮1回

※標準(A)で、ためすすぎ2回を設定した場合は、すすぎランプ「1」と「2」の2つが点灯します。

標準(B)、ジェルボール、お急ぎ

ためすすぎ1回	注水すすぎ1回
▮注水	▯注水
▮3回	▮3回
▮2回	▮2回
▯1回	▯1回

フレグランス

ためすすぎ2回	ためすすぎ3回	ためすすぎ1回
▮注水	▮注水	▮注水
▮3回	▯3回	▮3回
▯2回	▮2回	▮2回
▮1回	▮1回	▯1回

パワフル

ためすすぎ3回	ためすすぎ2回+注水すすぎ1回
▮注水	▯注水
▯3回	▯3回
▮2回	▮2回
▮1回	▮1回

おしゃれ着

ためすすぎ1回+注水すすぎ1回	ためすすぎ3回	ためすすぎ2回+注水すすぎ1回	ためすすぎ1回	注水すすぎ1回	ためすすぎ2回
▯注水	▮注水	▯注水	▮注水	▯注水	▮注水
▮3回	▯3回	▯3回	▮3回	▮3回	▮3回
▯2回	▮2回	▮2回	▮2回	▮2回	▯2回
▮1回	▮1回	▮1回	▯1回	▯1回	▮1回

洗濯のしかた（つづき）

内容を変更して洗濯したい つづき

フレグランスコースについて

最終すすぎ時に柔軟剤を投入し、その後10分間浸漬運転を行うことで、しっかり香り付けします。

- 最終すすぎの給水が終了すると”ピッピッピッ…”と音が鳴り、ふたロックが解除され10分間待機状態になります。10分経過するとふたロックがかかり、運転を再開します。再開後、10分間浸漬運転を行います。

つけおきについて

汚れの多いものを洗い行程前につけおきすることで、洗剤液が衣類にしみ込み、洗剤効果を上げます。

※ときどきパルセーターを回して洗剤液を万遍なく衣類に浸透させます。
※傷みやすい化繊･ウール･絹や色落ちしやすい衣類は使用しないでください。

脱水だけを行う場合

すすぎ と 脱水 を同時に3秒押すと、脱水だけの設定にすることができます。

- 脱水だけを行いたい場合は、この方法で、素早く脱水設定を行うことができます。

※脱水だけを行う場合は、衣類の片寄りにご注意ください。
※大きな片寄りが発生した場合は、自動的に給水して片寄りを補正し、改めて脱水を行います。

しわケア脱水について

※回転数を抑えて緩やかに約20秒間脱水を行います。（脱水容量:1kgまで）

脱水モードを「しわケア」にすることで、しわになりやすいブラウスやシャツのアイロンがけが楽になります。

- 脱水でしわケアを選択した場合に脱水が弱いときは、追加で脱水のみの選択をして、もう一度しわケア脱水を行ってください。

槽風乾燥を追加する場合

コースを選択する ▶ タイマー 槽風乾燥 を3秒押して槽風乾燥時間「30」を表示させる ▶ 再度 タイマー 槽風乾燥 を押して槽風乾燥時間を設定する

30分（30）、1時間（60）、2時間（2H）、3時間（3H）の設定ができます。

※「フレグランス」「パワフル」「おしゃれ着」「除菌」コースでは、槽風乾燥を追加できません。
※槽風乾燥を設定した場合、予約運転はできません。

槽風乾燥だけ行う場合

標準コース（A）を選択する ▶ 洗い すすぎ 脱水 を各1秒押して解除する ▶ タイマー 槽風乾燥 を3秒押して槽風乾燥時間「30」を表示させる ▶ 再度 タイマー 槽風乾燥 を押して槽風乾燥時間を設定する

上手なお洗濯

洗濯液を2度使う

1 1度目の洗濯物を入れて、標準コース(A)にて「洗い」のみの運転を行う

P23～25参照

- 1度目の洗濯物は汚れの少ないものを洗い、汚れのひどいものは2度目に洗いましょう。

2 1度目の洗濯物を一時的に取り出す

3 そのまま2度目の洗濯物を入れ、お好みのコースで洗濯する

P10～25参照

- 洗濯物が浮かないように、上から押さえてください。
- 必要に応じて、洗剤を追加してください。

4 運転終了後、洗濯物を取り出す
(2度目の洗濯終了)

5 再び1度目の洗濯物を入れ、標準コース(A)にて「すすぎ」「脱水」の運転を行う (1度目の洗濯終了)

P23～25参照

のりづけ

のりづけできる量：0.5kg以下

1 のりづけしたい衣類を入れる

2 標準コース(A)にて「水量12L」「洗い」のみに設定し、スタートする

P23～25参照

3 パルセーターが回り始めたら一時停止し、洗濯のりを入れる

- のりの量は、洗濯のりに表示されている分量を目安にしてください。

4 ふたを閉め、再スタートする

5 「洗い」のみ終了後、標準コース(A)にて、「脱水」のみの運転を行う

お願い

のりづけ後は、標準コース(A)にて「水量47L」「すすぎ0回」に設定し、洗いと脱水の運転を行って洗濯・脱水槽を洗浄してください。

- のりが残っていると、故障の原因になります。

毛布を洗いたい

■洗濯できる毛布



表示のある綿毛布およびアクリル、またはポリエステル100%のマイヤー・タフト毛布

綿毛布
大きさ…140cm×200cm以下
質量……1.5kg以下のもの2枚

マイヤー・タフト毛布
大きさ…140cm×200cm以下
質量……2.1kg以下のもの

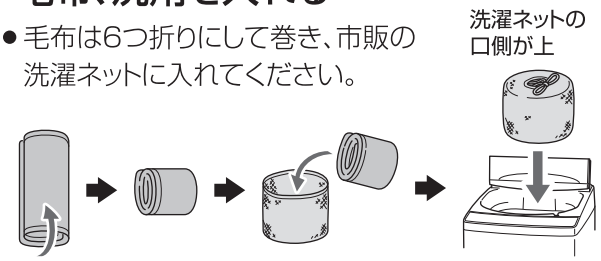
ご注意

電気毛布は、洗わないでください。

- 洗える電気毛布については、電気毛布の取扱説明書に従ってください。

1 毛布、洗剤を入れる

- 毛布は6つ折りにして巻き、市販の洗濯ネットに入れてください。



2 標準コース(A)にて、水量47L、洗い12分、すすぎ2回(ためすすぎ)、脱水7分に設定し、洗濯する

P23～25参照

風呂の残り湯を使う

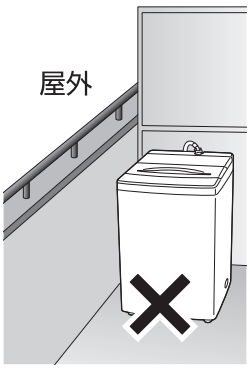
本機では、**市販の風呂水ポンプと、市販のリモコンコンセントを購入していただくことで、**風呂水を使った洗濯が可能になります。
下記の手順に従って、市販の風呂水ポンプ※1とリモコンコンセント（オーム電機製）の購入を行ってください。（※1 すべての風呂水ポンプが適応するわけではありません。）
その後、手順に従って風呂水ホースと洗濯機付属の風呂水給水つぎ手との接続、
漏水確認、動作確認を実施してください。

※本製品のリモコンコンセントを使用した風呂水ポンプを作動させる仕組みは、室内の一般的な脱衣所を想定した仕組みであり、屋外天井の部屋（軒下を含む）や広い空間（3m以上）では、作動しない場合があります。

※洗濯機の上面よりも上側にコンセントがある場合で、洗濯機からの距離が「50cm」以内の場合にリモコンコンセントによる風呂水ポンプのコントロールが可能になります。
コンセントが近くにない場合は、延長コードをご使用ください。

※延長コードをご使用する場合は、P30「リモコンコンセントの動作確認(赤外線受光確認)」を参照し、リモコンコンセントが赤外線発光信号を正しく受信できる場所に固定してください。

※本製品は、市販のリモコンコンセントを赤外線でコントロールする仕組みであるため、2台以上同じ場所での設置はできません。



1 リモコンコンセント(オーム電機製)の購入

本機で風呂水給水機能を使用される場合は、株式会社オーム電機製「電気器具専用リモコンコンセント（型番:OCR-RCT01W）」と市販の風呂水ポンプを購入してください。

- 「電気器具専用リモコンコンセント（型番:OCR-RCT01W）」と市販の風呂水ポンプに記載の注意事項、使いかたをお読みになり、正しくお使いください。
- 株式会社オーム電機「電気器具専用リモコンコンセント（型番:OCR-RCT01W）」以外では、本機の風呂水給水機能はご使用になれません。
- リモコンコンセント付属のリモコンは、動作確認、品質確認に使用する場合があるため電池を抜いた状態で、大切に保管してください。



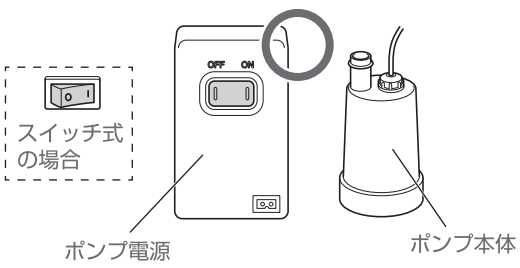
付属リモコン　リモコンコンセント

株式会社オーム電機
電気器具専用リモコンコンセント
型番:OCR-RCT01W

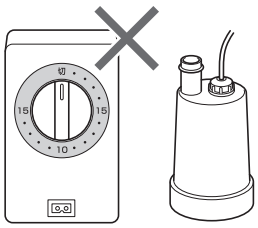
2 風呂水ポンプの購入

必ず、機械式ON/OFFボタン（スイッチ）の風呂水ポンプを購入してください。

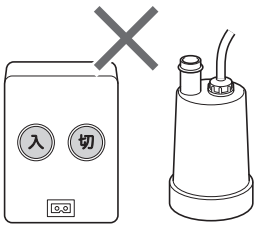
- タイマー式では、洗い、すすぎ1回目まで、風呂水ポンプを使用することができません。また、電子式ON/OFFボタンでは、リモコンコンセントで作動させられません。



機械式ON/OFFボタン
（片側を押し込むボタンや○（ゼロ）｜（イチ）スイッチのもの）



タイマー式



電子式ON/OFFボタン
（入切のボタンのあるもの）

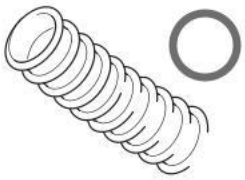
3 風呂水ホースの購入

風呂水ホースについては、推奨風呂水ポンプに付属しているホース、あるいは、ホームセンター等で販売されている風呂水ホースを購入してください。

- 一般のゴムホースを使用する場合には、ホースバンド（市販）で固定し漏水対策をしっかりとる必要があります。
- 一部風呂水ポンプに付属しているホースでも、強度が弱いタイプのものもあるため、適応するホースを下記でご確認ください。

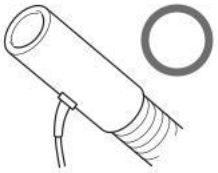
■風呂水ホースについて

タイプAホース



ホームセンター等で販売されている風呂水ホース（らせん状に芯があるもの）

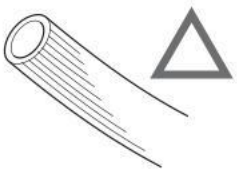
タイプBホース



センタック社の付属風呂水ホース

ホース内に電線が通っており長さ調節はできません。

タイプCホース

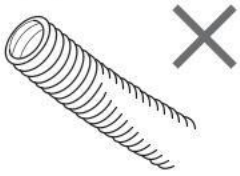


市販のゴムホース



要：
ホースバンド

タイプDホース

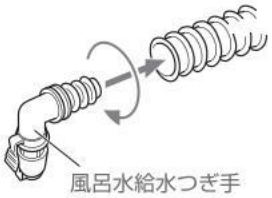


一部の風呂水ポンプに付属の芯の無い樹脂ホース

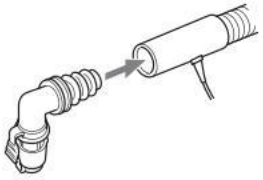
4 風呂水ホースの接続

本機付属の風呂水給水つぎ手と風呂水ホースを接続してください。

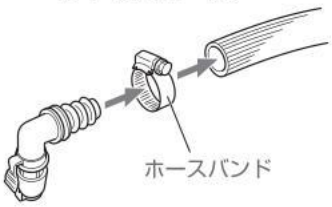
タイプAホース



タイプBホース

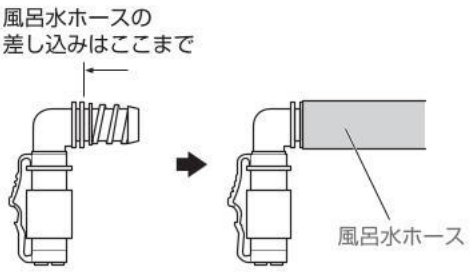


タイプCホース



風呂水ホースと風呂水ポンプを接続してください。





- 接続がきつい場合は、ホースの接続部をお湯につけてあたためてから接続してください。
- 風呂水ポンプの電源配線を風呂水ホースにビニールテープなどで固定しておくと、使い勝手がよくなります。

<ハイアール推奨風呂水ポンプ> （2024年12月時点）



センタック社
FP-100



センタック社
YS-50、YS-60

風呂の残り湯を使う（つづき）

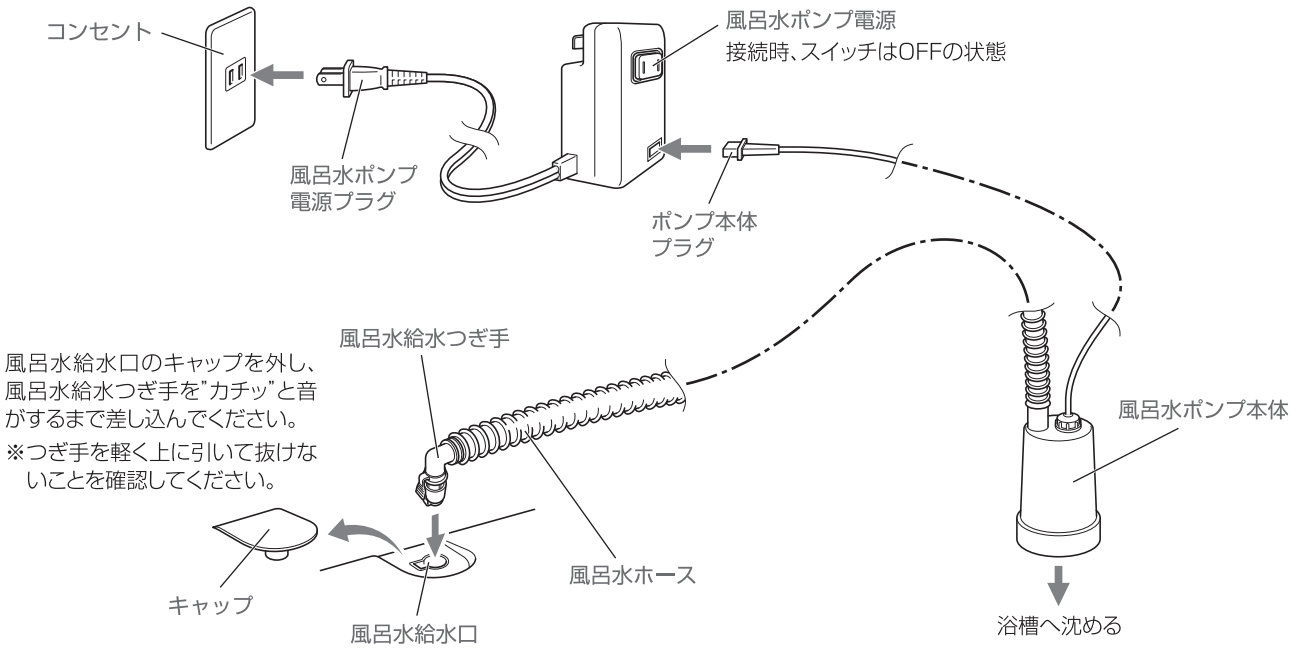
5 風呂水ホースつぎ手からの漏水確認 重要

風呂水給水つぎ手と風呂水ホースの接続部分から漏水が発生しないかを確認します。
下図のように接続し、風呂水ポンプ本体を浴槽に沈めて確認してください。

※リモコンコンセントは使用しません。

※漏水確認の接続時には、風呂水ポンプ電源のスイッチはOFFにしてください。

■漏水確認時の接続のしかた



上記の状態で、風呂水ポンプ電源のスイッチを「ON」にして、風呂水給水つぎ手と風呂水ホースの接続部分から漏水がないかを確認してください。
3分程度確認し漏水がない場合は、接続に問題はありません。

手順 6 のリモコンコンセントの動作確認へ

お願い

漏水が発生した場合は、風呂水給水つぎ手と風呂水ホースの接続をやり直してください。

- 風呂水給水つぎ手が外せない場合は、ホースをハサミなどで切断して風呂水給水つぎ手を取り外し、再度接続してください。

※センタック製の風呂水ホースの場合は切断ができませんので、ホースバンド（市販）を追加して止水してください。



風呂水給水口のキャップはなくさないよう保管してください。

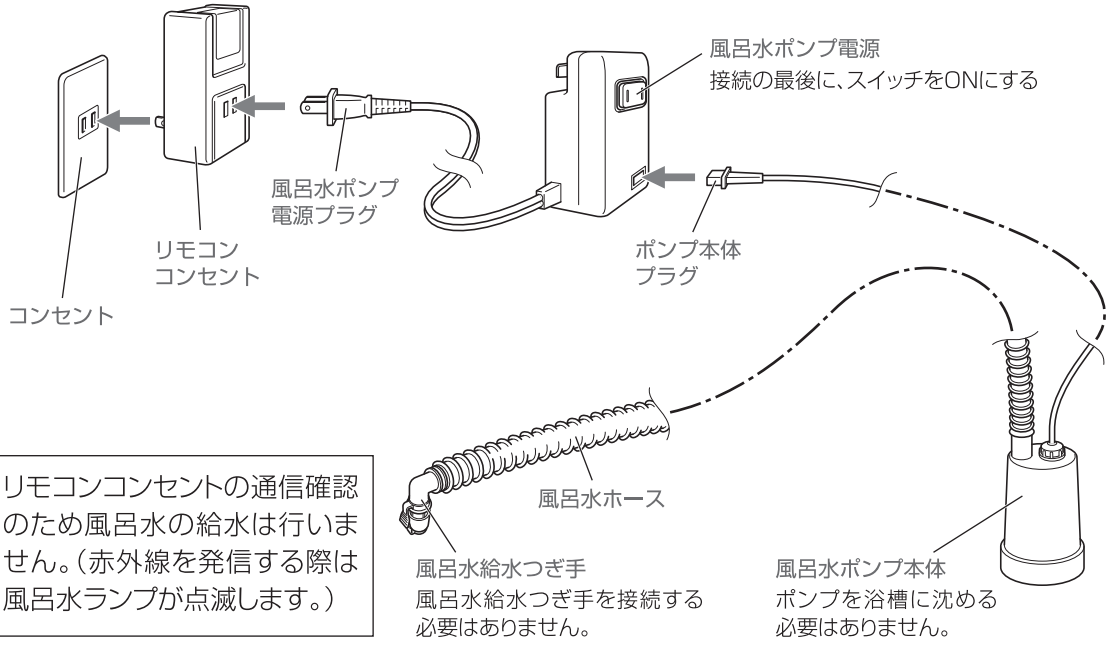
6 リモコンコンセントの動作確認（赤外線受光確認） 重要

洗濯機側とリモコンコンセントの間での通信が正常に行われるかを確認します。
下図のように接続し、風呂水ポンプ本体は浴槽には沈めずに確認してください。

※風呂水ポンプを浴槽に沈める必要はありません。また、風呂水給水つぎ手も、洗濯機に接続する必要はありません。

※リモコンコンセント動作確認の接続時には、すべての接続が完了したら、最後に風呂水ポンプ電源のスイッチをONにしてから動作確認を行ってください。

■リモコンコンセント動作確認時の接続のしかた

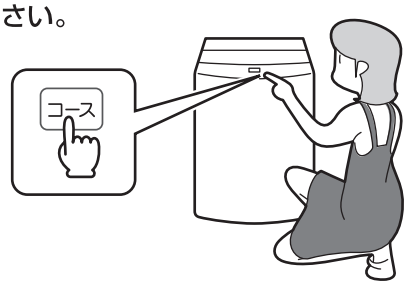


※リモコンコンセントの通信確認のため風呂水の給水は行いません。（赤外線を発信する際は風呂水ランプが点滅します。）

上記の状態で、洗濯機の電源を入れて、[コース]を5秒間長押ししてください。

- 洗濯機から、赤外線が発信されて、ポンプが数秒作動し、自動的に止まることを確認 してください。

※この確認の際、コースボタンを押すときに、右図のように姿勢を低くして確認を実施してください。人に赤外線が反射して、正しく確認できない場合がありますのでご注意ください。



風呂水ポンプの動作確認ができたら、設置に関する確認事項は終了

お願い

風呂水ポンプが動作しない場合は、洗濯機の赤外線発光信号が正しく発信されていないか、障害物がありリモコンコンセントが赤外線発光信号を正しく受信できていない可能性があります。

- 障害物がある場合は取り除くか、延長コードを用いて受信できる位置にリモコンコンセントを移動させてください。移動させても、リモコンコンセントが動作しない場合は、リモコンコンセント購入時の付属リモコンで、リモコンコンセントのON/OFFを実施してください。付属リモコンでON/OFF出来る場合は、「故障かな?と思ったら」の項目（P48下部）を参照し、対応してください。

風呂の残り湯を使う（つづき）

風呂水給水のしかた

1 リモコンコンセント(OCR-RCT01W)をコンセントに差し込み、リモコンコンセントに風呂水ポンプの電源プラグを差し込む

- リモコンコンセントおよび風呂水ポンプの電源は入れないでください。

2 洗濯機の風呂水給水口に風呂水給水つぎ手をカチッと音がするまで確実に差し込む

- つぎ手を軽く上に引いて抜けないことを確認してください。

3 風呂水ポンプを水中に沈めポンプの電源スイッチをONにする

- 揚水量やホースの高低差などは、お求めになられた風呂水ポンプの記載事項をご覧ください。

4 洗濯物を入れ、コース・行程を設定する

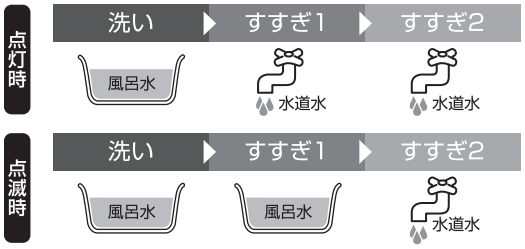
P10～25参照

- 「お急ぎ」「おしゃれ着」「除菌」コースは、風呂水の設定はできません。

5 洗い すすぎ を同時に約2秒間押す

- 風呂水ランプが**点灯**し、**洗いの給水が風呂水**になります。
- すすぎ回数が2回以上の場合は、もう一度同様の操作を行うとランプが**点滅**に変わり、**洗いとすすぎ1回目の給水が風呂水**になります。（標準コース（A）のシャワーすすぎはためすすぎになります。）

<すすぎ回数が2回の場合の例>



6 ふたを閉め、スタートする

- 給水時自動的にリモコンコンセントの電源が入り、風呂水の給水が行われます。（給水開始時は一時的に水道水が使用されます。）
- 風呂水が給水できなくなった場合は、「ピピ」と鳴り、自動的に水道水に切り換わります。

後かたづけ

1 洗濯物を必ず先に取り出す

- ホース内の水で洗濯物がぬれるのを防ぐためです。

2 ポンプを浴槽から取り出す

3 洗濯機のつぎ手を外し、ホース内の水を抜く

- ホースのどちらか一方を高くして水を抜いてください。（残水があるとホース内の汚れや凍結の原因になります。）

⚠警告

入浴中に風呂水ポンプは使わない
感電するおそれがあります。

風呂水ポンプで水以外のもの（灯油・ガソリンなど）を吸い込まない
爆発や火災の原因になります。

⚠注意

浴槽の水面より風呂水給水口が低くなる場所で風呂水ポンプは使用しない
サイフォンの現象により水が止まらなくなります。

風呂水ポンプを浴槽にいれたまま風呂水給水つぎ手を外さない
サイフォンの現象により風呂水が流れ出るおそれがあります。

風呂水ポンプは沸かしているお風呂や45℃以上のお湯には使用しない
変形や故障の原因になります。

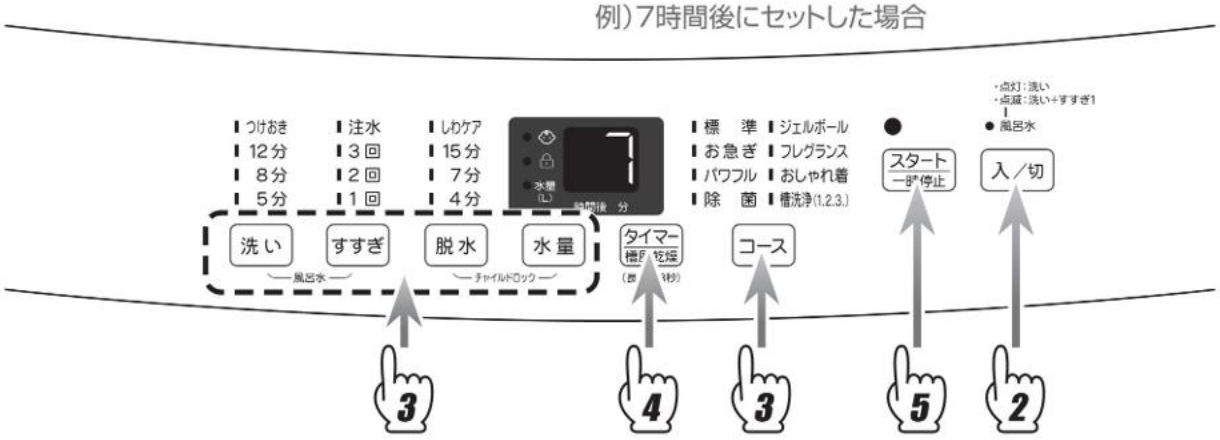
- リモコンコンセント付属のリモコンでは操作しないでください。本機の風呂水給水機能が正常に動作しない場合があります。
- 気温が低く、風呂水の水温が高いときは洗濯槽の外側やふたの内側に水滴が発生し、床面をぬらす場合があります。市販の洗濯機用トレーをお買い求めください。
- 入浴剤を入れた風呂水を使うと洗濯物が変色することがあります。また、硫黄の含まれている入浴剤はステンレス槽がさびることがあるので使用しないでください。
- 本書記載の注意事項以外にも、**風呂水ポンプに記載されている注意事項、使いかたに従い、正しくご使用ください。**（洗濯機本体に風呂水を吸引する機能はありません。給水はお求めになられた風呂水ポンプが行います。）

予約運転する

洗濯終了までの時間を、2～24時間後の範囲でセットできます。

※槽風乾燥を設定した場合、予約運転はできません。

例）7時間後にセットした場合



1 ふたを開け、洗濯物を入れる

2 水栓を開き、入／切 を押す

3 コース・行程を設定する

P10～25、31参照

- 「お急ぎ」コースは、風呂水の設定はできません。

4 タイマー 槽風乾燥 を押して洗濯終了時間をセットする

- 押すごとに1時間単位で、2～24時間後までの設定ができます。
- 3秒間押し続けると、予約設定と槽風乾燥設定が切り換わります。（槽風乾燥の設定にしてしまった場合は0分に合わせると設定前（予約設定）に戻ります。）

5 スタート 一時停止 を押す

6 洗剤や柔軟剤を入れる

P9参照

- 標準コース（B）とお急ぎコースはすすぎ1回設定のため、すすぎ1回の設定を推奨されている洗剤をご使用ください。

7 ふたを閉める（予約運転開始）

- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され予約運転が始まりません。ふたを閉めると予約運転を開始します。（P49参照）

▼

電子音でお知らせし、運転終了

- 早めに洗濯物を取り出してください。長時間放置すると、シワや縮みの原因になります。
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

ご注意

槽風乾燥を設定した場合は、予約運転はできません。

フレグランス、おしゃれ着、槽洗浄（1.2.3）コースは、予約運転はできません。

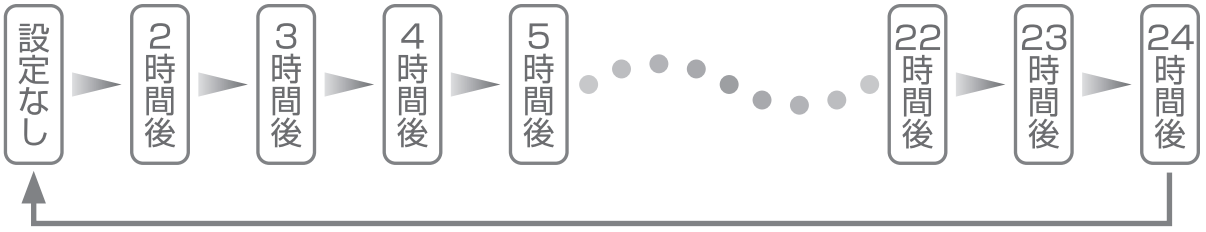
予約運転する（つづき）



洗濯終了までの時間を、2～24時間後の範囲でセットできます。
睡眠前に予約タイマーをセットしておけば、朝の忙しい時間を有効に活用することができます。

予約運転の時間設定について

タイマー 槽風乾燥 を押すごとに1時間単位で、2～24時間後までの設定ができます。



セットした内容を…

確認するには?

- 予約運転中にタイマー/槽風乾燥ボタンを押します。約3秒間セットしたコース·行程が表示されます。

取り消すには?

- 電源を切ってください。

変更するには?

- 電源を入れ直して、もう一度セットし直してください。

お願い

色移りしやすい衣類は、一緒に洗濯しないでください。

予約運転には、粉石けんを使わないでください。

- 溶けにくく、固まることがあります。

濃縮タイプの柔軟剤は、2倍の量の水で薄めてから使用してください。
また、柔軟剤を長時間（約12時間以上）入れたままにしないでください。

- 固まってしまうことがあります。

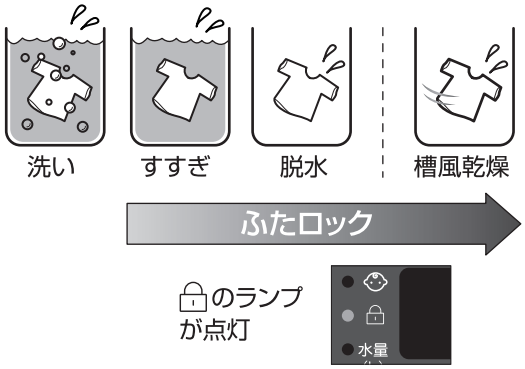
予約運転中にふたを開けると、約1分後に「E2」が表示されます。（P49参照）

- ふたを閉めると「E2」の表示は消えます。

知っていると便利

ふたロックについて

安全のためにすすぎ以降の行程では
自動的にふたがロックされます。



ご注意

ふたロックのランプが点灯中は無理にふたを開けないでください。

- 破損･故障の原因になります。

ふたロックを解除するには

運転中のとき

スタート 一時停止 **を押し、一時停止する**

電源が入っていないとき

- ふたロック中に電源プラグを抜いたり、停電した場合はふたがロックされたままになります。

入／切 **を押す**

「カチッ」と音がして、ふたロックのランプが消えたらふたを開けてください。

- ふたロック中に電源ボタンを押して電源を切った場合も、約10秒後にふたロックは解除されます。

チャイルドロック

子どもによる誤操作や勝手にふたを開けてしまい洗濯･脱水槽内に閉じ込められるのを防ぐため、ふたにロックをかけると共にボタン操作をできないようにします。

1 脱水 水量 を同時に約5秒間押す

- "ピッピッピッ"と電子音が鳴り「CL」と表示されたのち、チャイルドロックのランプが点灯します。



2 コースを選択してから スタート 一時停止 を押す

- ふたにロックがかかり、ふたロックランプが点灯し、電源の「入」「切」およびチャイルドロックの解除以外の操作ができなくなります。

チャイルドロックを解除するには

- 脱水 と 水量 を同時に約5秒間押すと、"ピッピッピッ"と電子音が鳴り、チャイルドロックが解除されます。

※チャイルドロックは解除するまで、電源を切っても解除されません。

終了音を消す

運転終了をお知らせする、終了音を鳴らないように設定することができます。

スタート 一時停止 を約5秒間押して(ピッピッピッ)運転を開始させると、終了音がならなくなります。

※運転終了後は自動的に「終了音あり」に戻ります。「終了音なし」の設定は、都度行ってください。

※運転開始後に「終了音あり」に戻したい場合は、一度電源を切って初めから洗濯設定をしてください。

お手入れ

お手入れのしかた

揮発性のものは使わない

揮発性のもの（シンナー・ベンジン・ガソリンなど）を使用すると、変形や割れが発生することがあります。

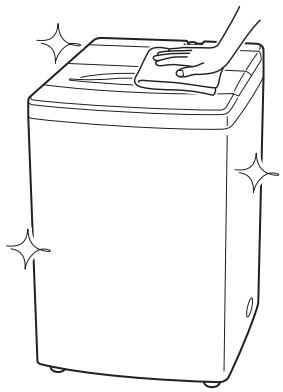
⚠警告

安全のため、必ず電源プラグを抜いてください。

感電するおそれがあります。

本体

よく絞った
やわらかい布で拭く



- 洗剤類が本体に付いたときは、よく絞った柔らかい布で拭き取ってください。放置しておくと、さびの発生やプラスチック部が割れる原因になります。
- 汚れが落ちにくい場合は、薄めた中性洗剤で拭き取ってください。中性洗剤を使用したあとは、よく水拭きをし、さらに乾いた布で拭いてください。
- 化学ぞうきんをご使用の場合は、その注意書に従ってください。
- 電源コード・プラグも異常がないか点検してください。



水ぬれ禁止

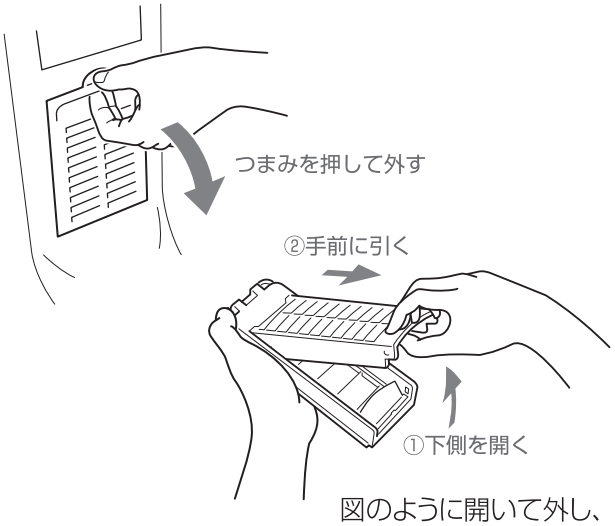
直接水をかけて掃除することは、絶対にしないでください。

- ショート・感電のおそれがあります。

糸くずフィルター

外して水洗いする

- 図のように糸くずフィルターを外し、カバーを開いて、水洗いしてください。



図のように開いて外し、水洗いしてください。

取り付けは、糸くずフィルターの下部を差し込んでから取り付けてください。

※糸くずフィルターは消耗部品です。
ネットが破れた場合は、お買上げの販売店でお買い求めください。→P50

排水口

糸くずなどを取り除く

- 排水口には糸くずや汚れがたまりやすいため、定期的にお手入れしてください。（月に1回程度）
- 放置すると排水が悪くなり、洗濯時間が長い、音や振動が大きい、水漏れ、においの原因になります。



給水口

歯ブラシなどで汚れを取り除く

- 給水口にゴミがたまると水の出方が悪くなります。最低でも年に1度は、給水ホースを外し、給水口にたまったゴミを歯ブラシなどで取り除いてください。



洗剤ケース

外して水洗いする

- 洗剤ケースを止まるまで引き出し、手前を軽く上に持ち上げて抜き出してください。
- 汚れが落ちにくい場合は、50℃以下のぬるま湯に約5分間つけ置きしたあと、歯ブラシなどで汚れを落としてください。

お願い

- 水洗い後は、水気をよく拭き取ってから取り付けてください。

ステンレス槽のさびは…（もらいさび）

市販のクリームクレンザーをスポンジにつけて、さびを取り除いてください。

- 金属たわしなどは使用しないでください。洗濯･脱水槽を傷つけ、さびやすくなります。

さびの発生を防ぐために…

- ヘアピンなどのさびやすい鉄製品を洗濯･脱水槽に入れたままにしない。
- 赤さびや鉄粉などの混じった水を入れない。特に、断水後はご注意ください。

凍結のおそれがあるときは

冬場、凍結させないために…

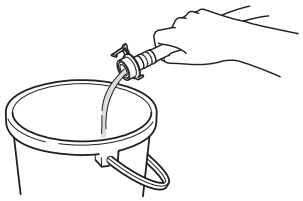
1 水栓を閉める

2 「洗い」の運転を行い、給水ホースの水を抜く

- 10秒程度運転してください。給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぐためです。

3 「脱水」の運転を行い、洗濯･脱水槽の残水を排水する

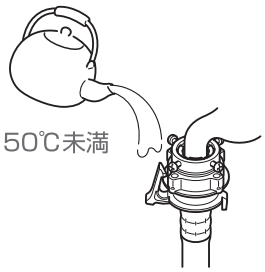
4 給水ホースの水栓蛇口側を外して、ホース内の残水をバケツなどに排水する



凍結してしまったときは…

1 給水ホースの接続部（水栓側と本体側）に50℃未満の温水をかける

- 床がぬれて困る場合は、蒸しタオルで包んでください。



2 給水ホースを外し、50℃未満の温水につける

- 水が飛び散る場合がありますので、タオルなどをあてて外してください。

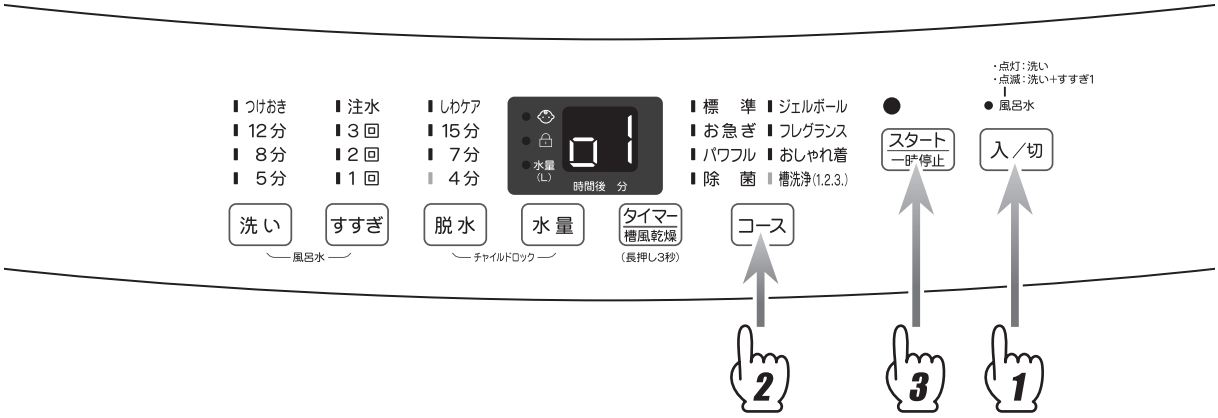
3 50℃未満の温水を約1L、洗濯･脱水槽に入れ、10分間放置する

4 給水ホースを接続し、水栓を開けて運転し、給水と排水できるか確認する

お手入れ（つづき）

ちょっと槽洗浄（槽洗浄1コース）

長期間の使用により洗濯･脱水槽に汚れや黒カビが発生することがあります。
カビの発生を抑制するため、洗濯前や洗濯終了後に、約2分でサッと洗浄。



1 水栓を開き、入／切 を押す

2 コース を押して「槽洗浄 1」を選ぶ

- 槽洗浄（1.2.3）を選ぶと「o1」と表示されます。その後コースボタンを押すごとに「o2」→「o3」→「ー－」（標準コース）の順に切り換わります。
- 槽洗浄1コースを行う場合は「o1」の表示を選択してください。

3 スタート 一時停止 を押す

- 表示部に「2」（2分）と表示され、給水を短時間行い、すぐに脱水をします。
- ふたが閉まっていないと、「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。（P49参照）

電子音でお知らせし、運転終了

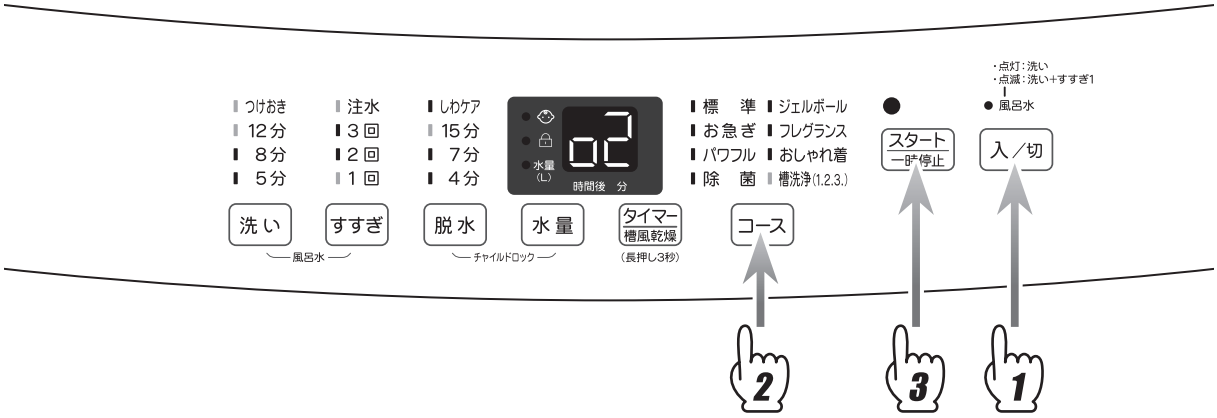
- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

お願い

槽洗浄1コースでは、洗剤、柔軟剤、漂白剤、洗濯槽クリーナーなどは使用しないでください。

洗濯・脱水槽を洗う（槽洗浄2コース）

長期間の使用により洗濯・脱水槽に汚れや黒カビが発生することがあります。
2ヶ月に1度（粉石けんを使用している場合は、1ヶ月に1度）を目安に槽洗浄2を行ってください。



1 水栓を開き、入／切 を押す

2 コース を押して「槽洗浄 2」を選ぶ

- 槽洗浄（1.2.3）を選ぶと「o1」と表示されます。その後コースボタンを押すごとに「o2」→「o3」→「ー－」（標準コース）の順に切り換わります。
- 槽洗浄2コースを行う場合は「o2」の表示を選択してください。

3 スタート 一時停止 を押す

- 表示部に「4H」（4時間）と表示され、給水を始め、運転を開始します。
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。（P49参照）

4 パルセーターが回り始めたら市販の洗濯槽クリーナー（1回分）、または市販の塩素系漂白剤を約200ml入れる

- 洗濯槽クリーナーは、つけおき時間が4時間以下のものをお選びください。
- 酸素系漂白剤は使用しないでください。
- 通常の洗濯洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
- 衣類は入れないでください。

5 ふたを閉める（運転再開）

▼

電子音でお知らせし、運転終了

- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

お願い

連続して槽洗浄運転を行わないでください。

- 故障の原因になります。

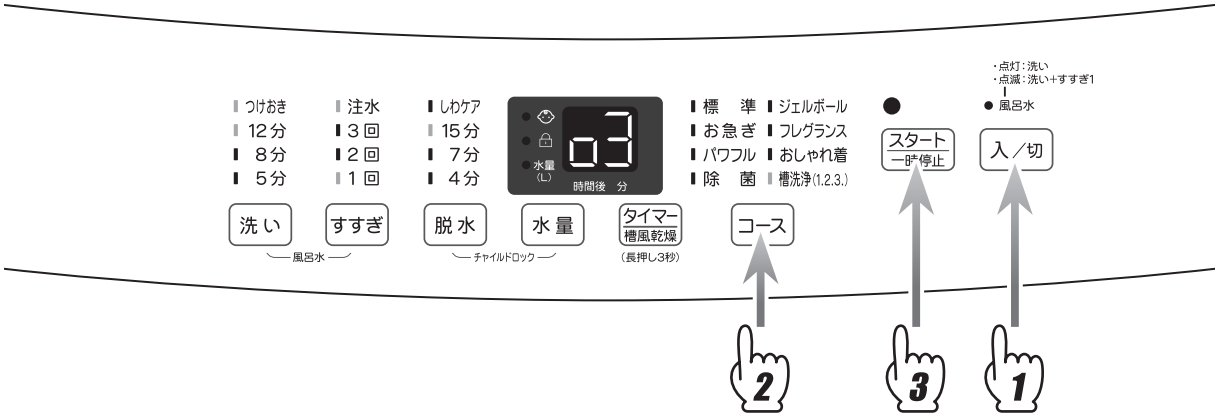
汚れのひどい場合や黒カビが発生してしまった場合は、塩素系漂白剤ではなく、洗濯槽クリーナーをご使用ください。

- 洗濯槽クリーナーの説明書に従ってご使用ください。

お手入れ（つづき）

洗濯・脱水槽を「しっかり」洗う（槽洗浄3コース）

長期間の使用により洗濯・脱水槽に汚れや黒カビが発生することがあります。
1年に1度（粉石けんを使用している場合は、半年に1度）を目安に槽洗浄3を行ってください。



1 水栓を開き、入／切 を押す

2 コース を押して「槽洗浄 3」を選ぶ

- 槽洗浄（1.2.3）を選ぶと「o1」と表示されます。その後コースボタンを押すごとに「o2」→「o3」→「ー－」（標準コース）の順に切り換わります。
- 槽洗浄3コースを行う場合は「o3」の表示を選択してください。

3 スタート 一時停止 を押す

- 表示部に「CH」と表示され、給水を始め、運転を開始します。（CH=12時間、BH=11時間、AH=10時間）
- ふたが閉まっていないと、約1分後に「E2」が表示され運転が始まりません。ふたを閉めると運転を開始します。（P49参照）

4 パルセーターが回り始めたら市販の洗濯槽クリーナー（1回分）を入れる

- 洗濯槽クリーナーは、つけおき時間が10時間程度のものをお選びください。
- 酸素系漂白剤は使用しないでください。
- 通常の洗濯洗剤は使用しないでください。洗浄効果がありません。
- 衣類は入れないでください。

5 ふたを閉める（運転再開）

▼

電子音でお知らせし、運転終了

- 水漏れ防止のため、水栓を閉めてください。

お願い

連続して槽洗浄運転を行わないでください。

- 故障の原因になります。

据え付け

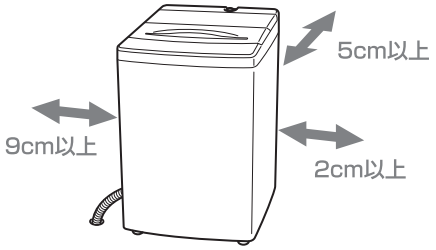
ご注意

- この据え付けかたどおりに設置･取付けをしないと、事故･損害を生じても当社は一切責任を負えません。
- 洗濯機用防水パンの上に洗濯機を設置してください。それ以外への設置の場合は、床をぬらすおそれがありますので、市販の「洗濯機トレー」をご使用ください。
  ※気温と水温の差が大きいと本体の内側に結露（露つき）が発生します。この結露や水はねで床面をぬらすことを防止するためです。
- 据え付け前は、電源プラグをコンセントに差し込まないでください。
- 給水ホース、マジックつぎ手は、必ず付属品または当社専用のものを使用してください。
- 据え付け後は、必ず試運転を行い、水漏れや異常音が発生しないか確認してください。

据え付けについて

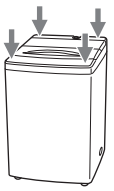
据え付け場所

- **床が丈夫で水平なところ**
- **湿気の少ないところ**
  浴室には絶対に据え付けないでください。
- **冬期に凍結のおそれのないところ**
- **給水･排水の便利なところ**
- **雨、直射日光のあたらないところ**



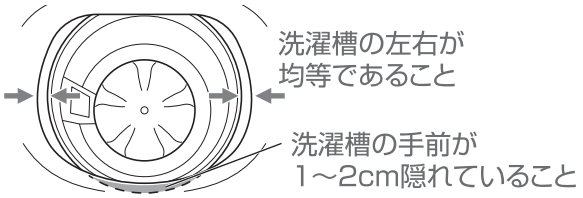
本体は排水ホース側を**9cm以上**、反対側は**2cm以上**、裏側は**5cm以上**壁から離してください。
異常な振動や音を防ぐためです。

水平に設置



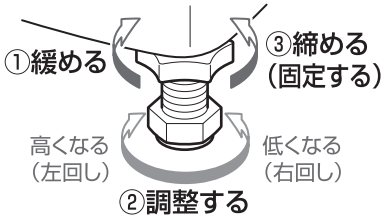
1 洗濯機の対角を押さえて、がたつきがないか確認する

2 洗濯槽が中心に位置しており、水平に設置されていることを確認する



※洗濯槽がズレている側が低くなっています。
※奥側を高くしたい場合は、市販のスペーサーなどを使用して調整してください。

3 水平でないときは、前側2ヶ所の高さ調整脚を下記の手順で調整する



アースについて

⚠警告

必ず、アースをしてください
故障や漏電のとき、感電するおそれがあります。

次の場所には、アース線を接続しないでください。

- **ガス管**……爆発や引火の危険性があります。
- **水道管**……プラスチックの部分があり、アース効果がありません。
- **避雷針･電話のアース線**
  ……落雷のときに大電流が流れ危険です。

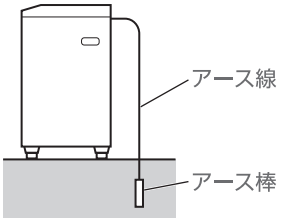
■コンセントにアース端子がある場合

アースの先端を確実にアース端子に接続してください。



■コンセントにアース端子がない場合

安全にご使用いただくため、D種（第3種）接地工事が必要です。詳しくは、お買上げの販売店にご相談ください。
（接地工事は電気工事士の資格が必要です。）



排水ホース

付け換える場合

⚠警告

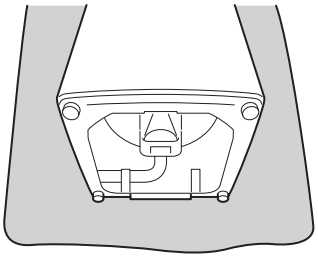
排水ホースの付け換えは、必ず手袋をする

けがをするおそれがあります。

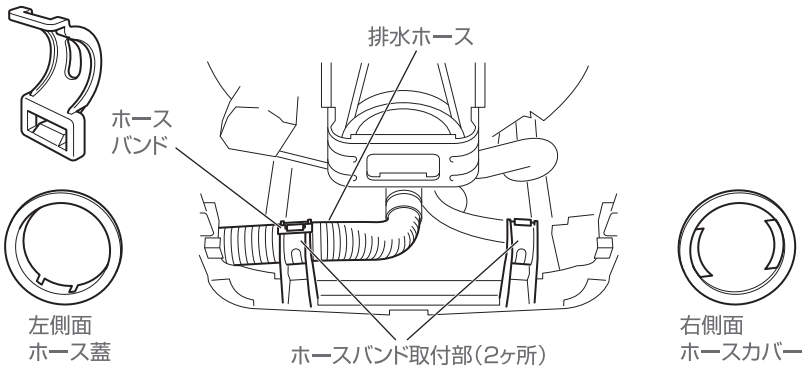
- 工場出荷時は排水ホースが左側にセットされています。
  右側に付け換える場合は、下記手順で付け換えてください。

1 毛布などを敷き、背面が下になるように倒す

- 背面の電源コードに負荷がかからないようにご注意ください。

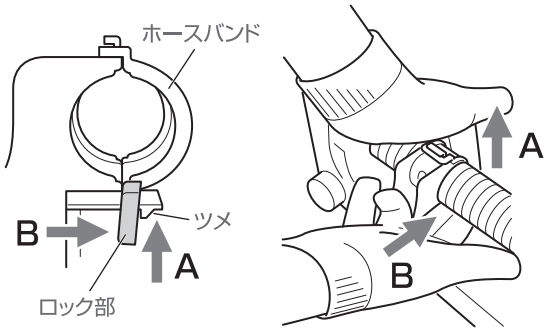


毛布などを敷く

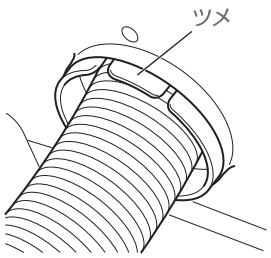


2 ホースバンドを外し、排水ホースを内側へ引き入れる

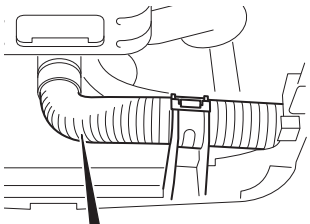
- ホースバンドは、ツメをA方向へ押し上げながら、ロック部をB方向へ押し、回転させて外します。



3 ホース蓋とホースカバーを外し、それぞれ反対側に取り付け、右側のホース蓋に排水ホースを通す

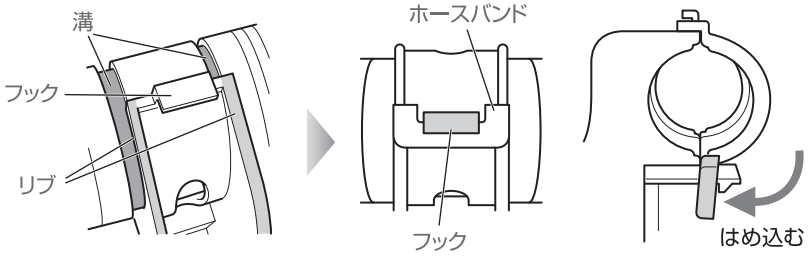


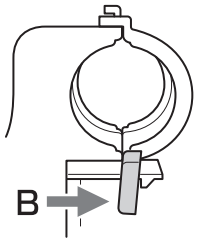
内側からツメを押して外す



※排水ホースがねじれがないようご注意ください。

4 排水ホース固定部（2本の溝）をホースバンド取付部の両端のリブに合わせ、ホースバンドで固定する





※ホースバンド取付後、図のようにB方向へ力を加えても外れないことを必ず確認してください。

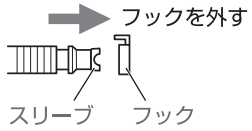
- ホースバンドを手前のフックに掛けてから、奥のツメにしっかりはめ込んでください。

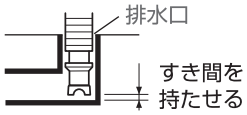
※正しい方法にて付け換えを行わなかった場合は、<u>異常音や振動、排水ホース破損による漏水の危険があります。</u>

排水口に差し込む

排水ホース先端のフックを外し、排水口に差し込む

- 排水スリーブは、排水ホースの先端がふさがれて排水が悪くならないように、すき間を持たせるためのものです。必ず取り付けてご使用ください。

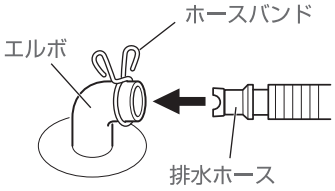


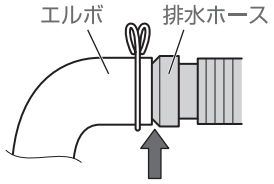


※排水ホースは排水時の水の力や振動などで動くことがあるため、排水口にしっかりと差し込み抜けないことを確認してください。

排水口がエルボの場合

- 排水ホースの先端部をエルボにしっかりと差し込み、ホースバンドで確実に固定してください。

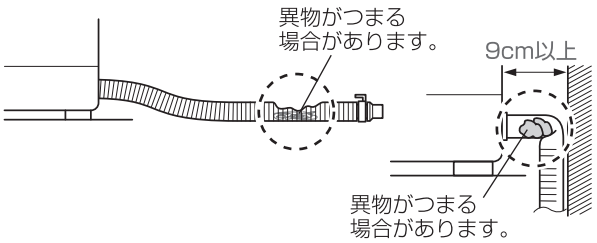




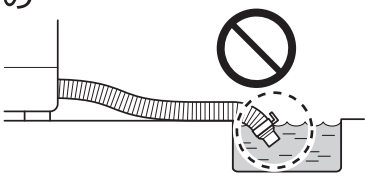
※エルボの口に排水ホースのこの部分が接触するまで、しっかり差し込んでください。

ご注意

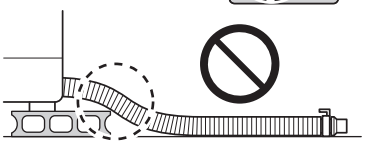
ホースをつぶさないようにしてください。



ホースの先が下水口の水につからないようにしてください。



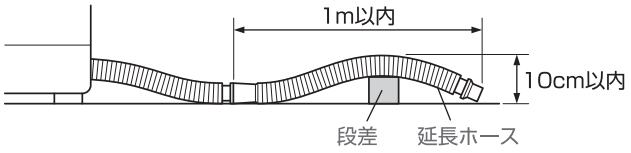
ホースのこすれに注意してください。



ホースを延長する場合

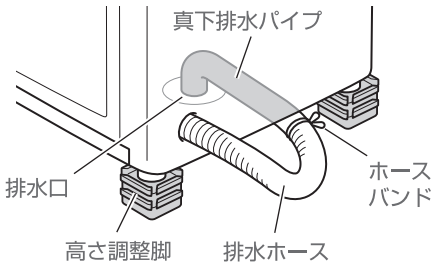
- お買い上げの販売店で「排水ホース補修キット」をお買い求めください。→P50
- 排水ホースの長さ、敷居を越える場合の高さは下表に従ってください。

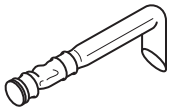
ホースの状態	ホースの高さ	延長ホースの長さ
途中で高くなる場合	10cm以内	1m以内
途中で高くならない場合	–	3m以内



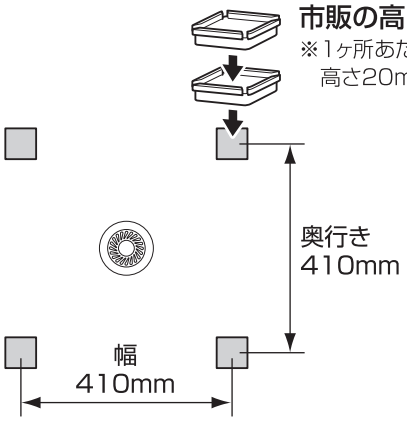
排水口が本体の真下にある場合

別売の**真下排水パイプ**と**市販の高さ調整脚**をお買い求めください。
※取り付け方法は、それぞれ別売部品の説明書に従ってください。





真下排水パイプ(別売)
→P50



ご注意

- 必ず市販の高さ調整脚(1ヶ所あたり20mm×2枚)を使用してください。本体が真下排水パイプに乗り上げて異常振動したり、破れて水漏れしたりする原因になります。(高さ調整脚は、お買い上げの販売店やホームセンターなどでお買い求めください。)
- 洗濯機用防水パンのエルボが有る場合、エルボを取り外して真下排水パイプをご使用ください。

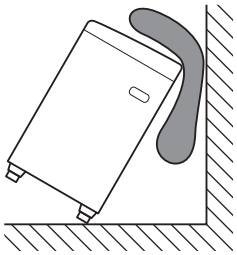
据え付け（つづき）

底カバー

ご注意

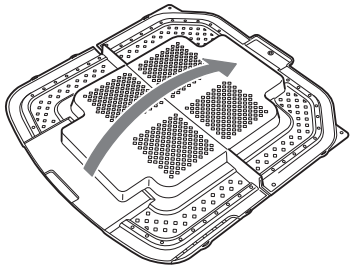
- **安全のため底カバーを取り付けてください。**
  ※ネジは底カバーにテープで貼り付けてあります。

1 本体を壁に立てかける



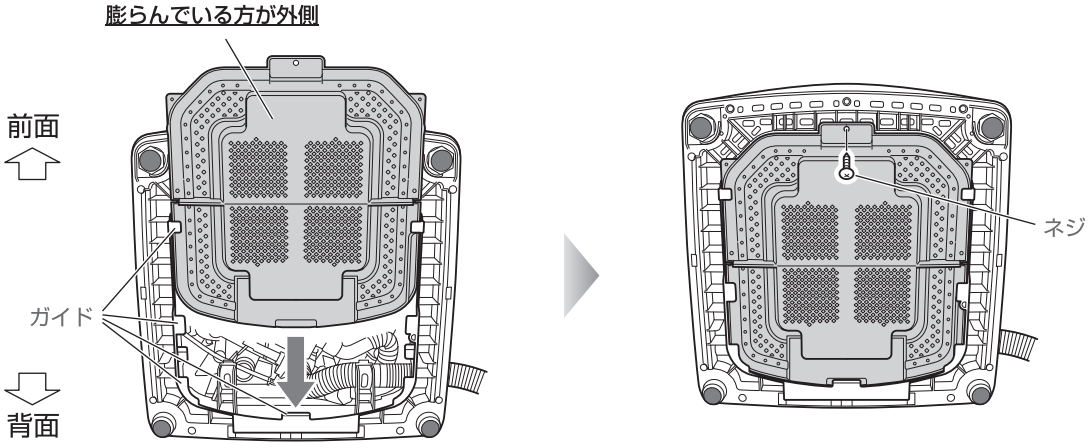
※壁や本体に傷が付くおそれがありますので、本体と壁との間に毛布などを挟んで作業することをお勧めします。

2 底カバーを開く



3 底カバーを本体のガイドに沿って差し込み、付属のネジで固定する

- 向きに注意して正しく差し込んでください。



本体底面から見た図

お願い

給水ホースの取り付け後、試運転を行い異音がある場合は、底カバーが正しく取り付けられているか確認してください。

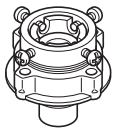
- 正しく取り付けられていないと、底カバーが外れ本体の故障やけがの原因になります。

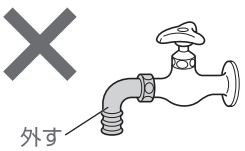
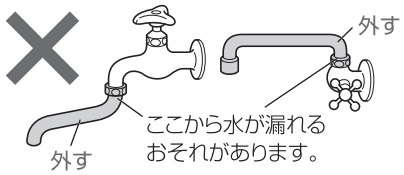
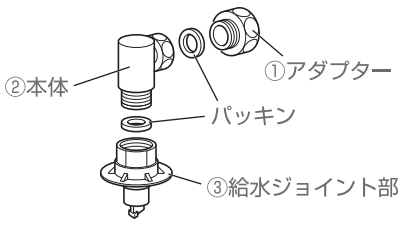
給水ホース

ご注意

- 給水ホース、マジックつぎ手は、付属品または当社専用のものを使用してください。
- 水栓にはマジックつぎ手が使えるものと使えないものがありますので、ご注意ください。
- 取り付け後に必ず水栓を開き、マジックつぎ手や給水口から水漏れがないか確認してください。水漏れするときは、始めからやり直してください。
- 給湯機設備には取り付けないでください。
- 長期間の使用により水漏れした場合は、もう一度始めから取り付け直してください。それでも不具合のある場合は、マジックつぎ手を交換してください。

step 1 水栓の形状を確認する

横水栓	角口栓	オートストッパー水栓（洗濯機用）
○ 	△ 	○ 
付属のマジックつぎ手を取り付けてください。  step 2 ⇒ step 3 ⇒ step 4		直接、給水ホースの取り付けができます。 付属のマジックつぎ手は使用しません。 step 2 ⇒ step 4

万能ホーム水栓	自在水栓	カップリング横水栓/ワンタッチ水栓
× 	× 	× 
別売の給水栓ジョイント（CB-J6）を取り付けてください。 →P50		詳しくは、給水栓ジョイント（CB-J6）の説明書をご覧ください。
①②③を使用  step 2 ⇒ step 4	①③を使用  step 2 ⇒ step 4	③を使用  step 2 ⇒ step 4

- 給水栓ジョイント（CB-J6）を取り付けた場合は、付属のマジックつぎ手は使用しません。直接、給水ホースを取り付けてください。
- 水栓が合わないときは、お買い上げの販売店、水道工事店、またはお客さま総合ご相談窓口にご相談ください。

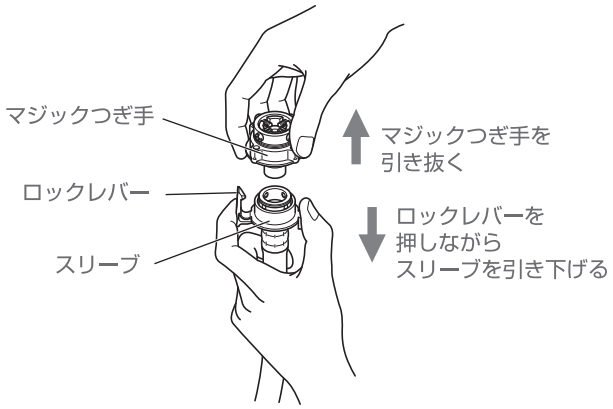
据え付け（つづき）

給水ホース つづき

step 2 取り付け前の準備

スリーブを引き下げて、給水ホースからマジックつぎ手を外す

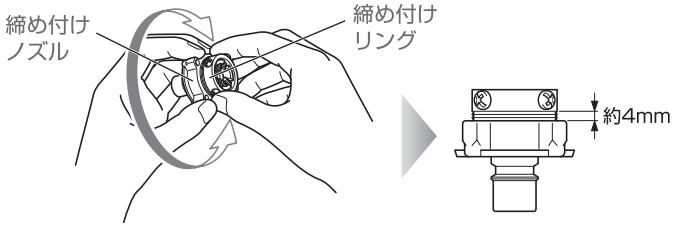
- ロックレバーを押しながらスリーブを引き下げて、マジックつぎ手を外してください。



step 3 マジックつぎ手の取り付け

1 すき間を約4mmにする

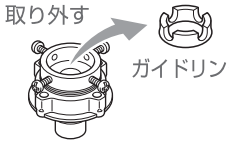
- 締め付けノズルを回して、締め付けリングと締め付けノズルのすき間を**約4mm**にしてください。



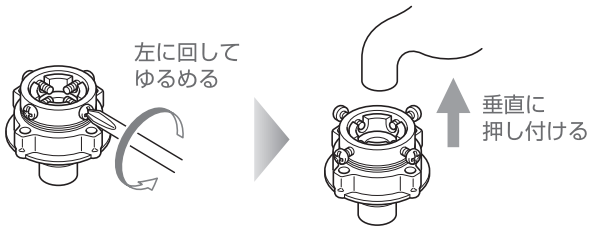
2 ネジをゆるめ、蛇口に押し付ける

- マジックつぎ手のネジ（4本）をゆるめて、蛇口に垂直に押し付けてください。

蛇口の口径が、17mm以上の場合



- ネジ（4本）をいっぱいにゆるめて、ガイドリングを取り外してください。



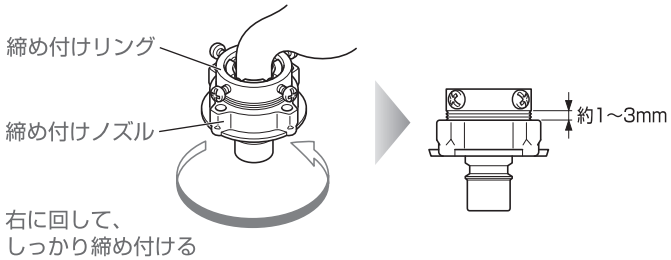
3 ネジを均等に締め付ける

- 蛇口が中心になるように、ネジ（4本）を均等にしっかり締め付けてください。



4 締め付けノズルを矢印の方向に回し、しっかり締め付ける

- 締め付け後、締め付けリングと締め付けノズルのすき間が**約1～3mm**になっていることを確認してください。



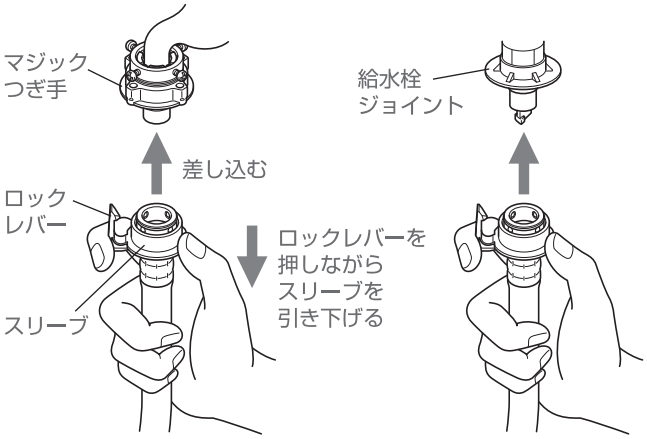
※締めつけることによってマジックつぎ手内のゴムパッキンと蛇口の先端が密着し、水漏れを防止します。

給水ホースを延長する場合は、お買上げの販売店へご相談のうえ、別売の給水延長ホースをお買い求めください。→P50

step 4 給水ホースの取り付け

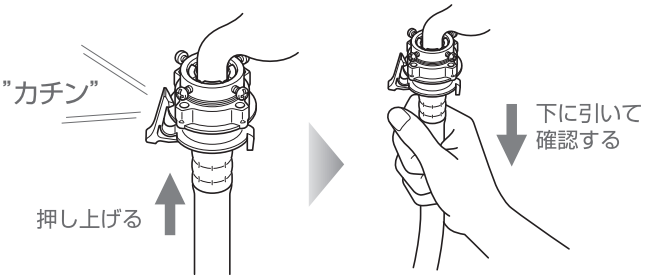
1 スリーブを引き下げて、マジックつぎ手（給水栓ジョイント/オートストッパー水栓）に差し込む

- ロックレバーを押しながらスリーブを引き下げて、マジックつぎ手に差し込んでください。

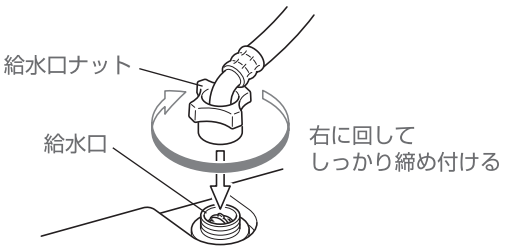


2 スリーブを離して”カチン”と音がするまで押し上げる

- 取り付け後、給水ホースを下に引いて、確実に取り付けられているか確認してください。



3 給水口ナットを給水口にしっかり締め付ける



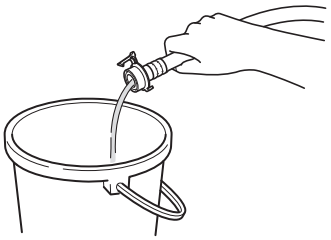
給水ホースを取り外す場合

水栓を閉めるだけでは水が飛び散りますので、次の手順を必ずお守りください。

1 水栓を閉める

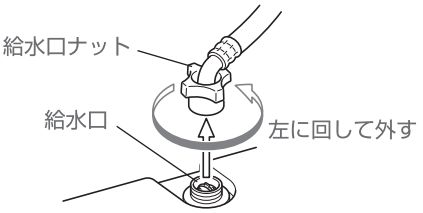
2 「洗い」の運転を約10秒間行う

- 給水ホースを外したときの水の飛び散りを防ぐためです。



3 給水ホースの水栓（蛇口）側を外して、ホース内の水をバケツなどに排水する

4 給水ホースの給水ナット（本体側）を外す



故障かな?と思ったら

下記の症状は故障ではありません。

	こんなとき	おたしかめください（原因）
本体	運転しない	●電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでいますか。 ●電源が入っていますか。　●スタート／一時停止ボタンは押しましたか。 ●予約中ではないですか。　●ふたは閉まっていますか。　●水栓を開いていますか。 ●停電ではありませんか。　●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
本体	運転中や電源を切っても 操作パネル部にぬくもりを感じる	●部品の放熱作用によるものです。
本体	運転中の振動、音が大きい	●本体の据え付けが正しく行われていますか。→P40（水平に設置する）
洗い・すすぎ・脱水	給水前にパルセーターが回転する	●洗濯量（布量）を検知しているためです。→P10（布量検知）
洗い・すすぎ・脱水	少ない水量でパルセーターが回転する	●洗いの前に高濃度洗浄を行っています。
洗い・すすぎ・脱水	途中で給水する	●水量や洗濯物状態を検知し、うまく洗濯できるように補給水機能が働いているためです。 ・洗濯物をあとから追加した。　・水量が減り、それを補う機能が働いた。 ・洗濯物の布回りをよくする機能が働いた。 ●高濃度洗浄中は、水を追加しながら洗います。（高濃度の洗濯液を衣類にしみこませるため、少ない水量からかくはんを始め、水を追加しながら洗います。）
洗い・すすぎ・脱水	注水すすぎなのにためすすぎになる	●給水量が多い場合は、洗濯・脱水槽からあふれるのを防ぐため、ためすすぎになります。
洗い・すすぎ・脱水	すすぎからスタートすると給水しない	●排水→脱水をしてから、すすぎの給水を始めます。
洗い・すすぎ・脱水	水漏れ	●水栓の形状は適していますか。→P44　●マジックつぎ手のネジやノズルがゆるんでいませんか。→P45 ●給水口ナットの締め付けがゆるんでいませんか。→P46 ●給水口にゴミが詰まっていませんか。→P35　●排水ホースがはずれていませんか。→P41,42
洗い・すすぎ・脱水	すすぎ（給水）を繰り返す	●洗濯物が片寄ると、片寄りを修正するためにすすぎを行い、再度脱水をします。
洗い・すすぎ・脱水	始めから高速で脱水しない	●脱水を効果的に行うために、徐々に回転をあげる運転をします。
槽風乾燥	乾きが悪い/ 乾いていない	●布類の種類、量、室温、湿度などにより乾きぐあいが変わります。 ●設定時間になると、乾きに関係なく終了します。乾き不足時は追加乾燥してください。→P25 ●化繊の衣類を少なめにすると、槽風乾燥の効果が上がります。 ●脱水が不十分な衣類や化繊以外の衣類が混ざっていませんか。
水量	洗濯物の量に対する 水量の表示がおかしい/ 同じ量を洗っているのに 水量表示が違うことがある	●水量は、洗濯量で決まります。 化繊が多いときには水量を少なく表示したり、ぬれた洗濯物を入れたときには多く表示することがありますが、故障ではありません。→P10（布量検知） 水量を調節したいときは手動で水量を設定してください。→P23
脱水	すすぎ前の排水・脱水時間が長い	●泡立ちを抑え、すすぎ性能をよくするため、すすぎ前の排水・脱水を長くしています。
脱水	洗濯時間が長い/ 残り時間表示が途中で変わる	●あらかじめ水が入っているときや水量をお好みで設定したときは、所要時間が変わることがあります。 ●所要時間は、水道水圧、排水、脱水状態により変わることがあります。
音	洗濯・脱水槽をゆらすと 「シャー」「チャプチャプ」と音がする	●脱水の振動を抑えるために入れてある液体の音です。
音	脱水中に一時停止すると 「カタカタ」と音がする	●急ブレーキが働いた音です。故障ではありません。
音	異常音がする/ 振動が大きい	●洗濯機の据え付けが傾いていたり、がたついたりしていませんか。→P40 ●マッチ棒やヘアピン、金属物と一緒に洗っていませんか。 ●電源コードやアース線、給水ホースのたるみが洗濯機に当っていませんか。（脱水の振動で音が大きくなることがあります。）

	こんなとき	おたしかめください（原因）
その他	異臭がする	●排水口にたまった汚れのにおいが逆流することがあります。 集合住宅などで排水口に臭気防止用トラップがない場合は、本体や洗濯物ににおいが付くことがあります。 ・定期的に排水口の掃除をしてください。 ・臭気防止用トラップがない場合は、トラップを設置してください。 ●洗濯·脱水槽内に付着している石けんカス·黒カビなどでにおいが発生することがあります。 ・槽洗浄をしてください。→P37,P38,P39 ・普段使わないときは、ふたを開放して風通しをよくしてください。
	初めて使用するときに排水ホースから水が出る	●工場の性能テスト時の残水です。故障や不良ではありません。
	衣類が黄変する	●水道水のさび、粉石けんや洗剤の残り、色移りなどにより乾燥後に黄変することがあります。塩素系漂白剤や還元型漂白剤をご使用ください。
	糸くずの付着が気になる	●すすぎ回数を増やしたり、注水すすぎをおすすめします。 ●水量を多めに設定してください。 ●糸くずフィルターをお手入れしてください。 ●その他→P7（衣類の準備）
	洗濯の途中なのに運転が止まってしまった	●ふたは閉まっていますか。 ●脱水時に洗濯·脱水槽の中で洗濯物が片寄っていませんか。 ●お好みの設定方法を間違えていませんか。 ●槽洗浄中ではありませんか。 以上の原因でないときは、「こんな表示が出たら」をご確認のうえ、お買い上げの販売店にご相談ください。
	ふたが開かない	●ふたロック機能が働いていませんか。→P34 ●チャイルドロックが設定されていませんか。 表示に「CL」と出ている場合はチャイルドロックを解除してください。→P34
	運転中にふたがきちんと閉まらない	●本体のふたロック部(P4)のつめが飛びだしていませんか。 スタート/一時停止ボタンを押してふたロックを解除してください。→P34 ふたロック解除後にふたをきちんと閉めてから運転を再開してください。

リモコンコンセント使用での風呂水ポンプの給水動作が正常に行えない場合の対処方法

①風呂水ポンプ電源と風呂水ポンプ本体を接続し、風呂水ポンプ電源をONにした場合に、ポンプが動作するかを確認してください。
動作しない場合は、風呂水ポンプが故障しています。→風呂水ポンプの説明書に従って、対応してください。

②リモコンコンセントをコンセントに差し込み、付属リモコンでON/OFF操作を行って、リモコンコンセント内部の赤いランプが点灯するかを確認してください。
点灯を確認できない場合は、リモコンコンセントが故障しています。 →リモコンコンセントの説明書に従って、対応してください。

③①②とも正常な場合は、洗濯機とリモコンコンセントの距離、その間の障害物（棚や乾燥機などの場合は、延長コードを使ってリモコンコンセントが受光する位置に移動させる）**を取り除いでください。**

④③でも動作しない場合は、延長コードを用いてリモコンコンセントを洗濯機の赤外線発光窓の近くまで移動し、コースボタンの5秒長押しでリモコンコンセントの内部の赤いランプが点灯するかを確認してください。
点灯を確認できない場合は、洗濯機が故障しています。→お買い上げの販売店または、お客さまご相談窓口にご相談ください。

こんな表示が出たら

表示（内容）	おたしかめください（原因）
E1 排水しない	●排水ホースおよび排水口をご確認ください。 ●排水ホースの途中が10cm以上高くなっていませんか。 ホースを倒して（床面に這わせて）正しい位置に調整してください。→P41、42 ●排水口が詰まっていないかをご確認ください。月に1回程度、排水口にたまった糸くずや異物を掃除してください。→P35 ●洗濯機が平らな場所に設置されていますか。傾きがあると排水できない場合があります。→P40
E2 ふたが閉まっていない	●ふたが完全に閉まっていることをご確認ください。 スタートしても、ふたが開いている場合は、運転を開始しません。 ふたを開けたままにすると、約1分後に「E2」が表示され、警告音が鳴りますが、異常ではありません。ふたを閉めると運転を開始します。
E3 脱水しない	●衣類が片寄っていませんか。片寄りをほぐして均等に入れ直してください。 ●洗濯機が平らな場所に設置されていますか。傾きがあると脱水できない場合があります。→P40 ●排水ホースが正しく取り付けられているか確認してください。取付位置がずれていると、「E3」が表示される場合があります。→P41
E4 給水しない	●水栓を開いていますか。 ●給水ホース接続口の網にゴミなどが詰まっていませんか。→P35 ●凍結していませんか。 ●断水していませんか。 ●水道水圧が低くありませんか。
F-とE3が交互に点滅	●衣類が片寄っていませんか。 一度電源を切り、洗濯物の片寄りをほぐしてから、再度電源を入れて運転を開始してください。 ●洗濯機が平らな場所に設置されていますか。傾きがあると脱水できない場合があります。→P40 ●排水ホースが正しく取り付けられているか確認してください。→P41 上記を確認してもF-とE3エラーが交互に表示される場合は、点検や修理が必要です。
F8 ふたロックが正常に動作しない	●ふたが正しく閉まっているかご確認ください。 （ふたが完全に閉まり、上下左右にずれがないことをご確認ください。） ●ふたの周囲に異物が挟まっていないかご確認ください。 ●一度電源を切り、電源プラグを抜き差ししてから、再度電源を入れてください。 ●水や洗剤がふたロック部の穴に入らないようご注意ください。→P4 ●ベランダなど直射日光の当たる場所には設置しないでください。ふたが変形し、ロック機構にずれが生じて正常にロックできなくなるおそれがあります。→P40
U6 風呂水給水が止まらない	●給水つぎ手は風呂水給水口に確実に差し込まれていますか。 ●風呂水ポンプ、風呂水ポンプ電源、リモコンコンセントは正しく接続されていますか。 ●風呂水ポンプ電源のスイッチはONになっていますか。 ●操作パネルの赤外線発光部に衣類などが被さっていませんか。 ●風呂水ホースを巻いたまま使用していませんか。 ●風呂水ホースの折れ曲がり・つぶれ・変形・破れ・ひび割れはありませんか。 ●風呂水ポンプにゴミがたまっていませんか。 ●風呂水ポンプが浴槽の水中に入っていますか。 ●浴槽の中に残り湯がありますか。 ●発泡性のある入浴剤を使っていませんか。
CL	●チャイルドロックが設定されているため、ふたがロックされボタン操作ができません。 チャイルドロックを解除してください。→P34

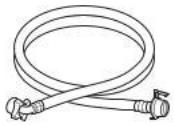
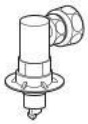
以上をおたしかめいただいても直らない場合は、表示内容をメモして、電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じて、お買い上げの販売店にご相談ください。

表示（内容）	故障検知（この表示が出た場合故障です）
F2 FA	点検や修理が必要です。 電源プラグをコンセントから抜き、水栓を閉じて、お買い上げの販売店に点検・修理を依頼してください。

別売部品

ご要望の際は、お買い上げの販売店にご相談ください。

希望小売価格は2026年2月現在

部品		部品コード	希望小売価格(税込)
L型給水ホース(80cm)		301 0 3275 29800	3,080円
真下排水パイプ 排水口が本体真下中央部にあるときに 		301 0 3224 00100	1,320円
給水延長ホース 付属の給水ホースでは短い場合に 	1m	301 0 3275 24900	1,870円
	2m	301 0 3275 25000	2,420円
	3m	301 0 3275 25100	2,860円
排水ホース補修キット(長さ1.34m) 排水ホース、ホースつぎ手、ホース口、ホースバンド、接着剤		S114755	3,300円
糸くずフィルター(消耗部品)		製品の型番(品番)をご連絡ください。	660円
給水栓ジョイント CB-J6 水漏れ防止機能付き  ※水栓形状によっては、取り付けできないものがあります。 詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。		301 0 3470 25000	3,080円
壁ピタ水栓 CB-L6 水漏れ防止機能付き 		301 2 3450 00100	8,250円
除菌キャップ		製品の型番(品番)をご連絡ください。	1,100円
底カバー		製品の型番(品番)をご連絡ください。	2,200円

※価格は予告なく改定されることがあります。ご了承ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた下記の内容の表示を本体に行っています。

【製造年】本体に西暦4桁で表示してあります

【設計上の標準使用期間】 7年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火･けが等の事故に至るおそれがあります。

＜設計上の標準使用期間とは＞

- 標準的な使用条件（下表）の下で使用した場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。（消安法第32条の3）
- メーカー無償保証期間とは異なるものですのでご注意ください。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

＜経年劣化とは＞

- 長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準的な使用条件 日本産業規格 JIS C 9921-4による

区　分	項　目	条　件
環境条件	電　源　電　圧	単相100V
	周　　波　　数	50/60Hz
	温　　度	20℃
	湿　　度	65%
負荷条件	負　　荷	標準容量
	コ　　ー　　ス	標準コース
	給　水　圧　力	0.03～0.8MPa
	給湯・給水温度	20℃±15℃
使用時間及び回数	1日の平均使用回数	1.5回
	1回の使用時間	標準コースの時間
	1年間の使用日数	365日
	1年間の使用回数	1.5回×365日=547.5回/年

＜ご注意下さい＞

- 本製品を上記の標準的な使用条件を超える使用頻度や異なる使用環境などでお使い頂いた場合においては、設計標準使用期間よりも早期に安全上支障を生じるおそれが多くなることが予想されますので、製品に表示している点検期間よりも早期に点検を受けましょう。
- 具体的な点検時期は、相談窓口にお問い合わせください。
- 製品を目的外の用途で使用したり、業務用に使用されるなど、上記の標準使用条件と異なる環境でご使用された場合も設計標準使用期間の到来前に経年劣化等による重大事故発生のおそれが高まることが予想されますが、このようなご使用は、お控えいただくようお願いいたします。

仕様

種別	全自動洗濯機
本体サイズ※	526(W)×895(H)×500(D)mm
本体質量	27.5kg
材質	本体外殻：冷間圧延鋼板　蓋：ABS　洗濯槽：ステンレス
洗濯・脱水容量	6.0kg（乾燥布質量）
風乾燥容量	2.0kg（乾燥布質量）
本体色	ホワイト/グレー
電源コード	1.9m
洗濯方式	うず巻式
電源	100V　50-60Hz共用
定格消費電力	230W
使用水道水圧	0.03～1MPa（0.3～10kgf/cm^2）
標準水量	47L
標準使用水量	91L
付属品	マジックつぎ手…1　給水ホース…1　風呂水給水つぎ手…1 底カバー…1　底カバー取付ネジ…1

※家庭用品品質表示法による表示（高さは給水ホースの継手、幅は排水ホース、奥行は突起物などを含む最大寸法）

- 製品の外観および仕様は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。
- この製品は日本国内用に設計されていますので、日本国外では使用できません。FOR USE IN JAPAN ONLY.

一般家庭用以外の目的でご使用になる場合

理容院、美容院、ホテル、病院や寮など一般家庭に比べて1日の使用回数が多い場合は、短期間で部品（モータ、軸受けなどの機構部品）の交換が必要になることがあります。耐久年数も減少します。
このようなご使用の場合は、保証期間の対象になりません。
販売店にご相談のうえ、業務用機器をお使いになることをおすすめします。

保証とアフターサービス

保証書（裏表紙）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間（本体）

（ただし、糸くずフィルターなどの消耗品は、保証期間内でも有料とさせていただきます。）

修理を依頼されるとき

47～49ページの表に従ってお確かめください。それでも異常がある場合は、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店へご連絡ください。なお、衣服の補償など製品修理以外の責任はご容赦ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。当社は、この洗濯機の補修用性能部品を製造打切後6年保有しております。
（注:補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。）

修理料金の仕組み

修理料金は、次の内容で構成されています。

技術料	診断、修理、調整、点検などの費用です。
部品代	修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料	ご依頼により、技術者を派遣する費用です。

お客さまご相談窓口

■まずは、お買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。

転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

商品についての全般的なご相談

総合相談窓口：

固定電話からは　0120-865-812

携帯電話からは　0570-020-812（有料）

受付時間　365日　9:00～18:30

※FAXでご相談される場合
0570-013-791（有料）

商品の修理サービスについてのご相談

修理相談窓口：

固定電話からは　0120-982-540

携帯電話からは　0570-010-540（有料）

受付時間　月曜日 ～ 金曜日　9:00～18:30
土曜・日曜・祝日　9:00～17:30

※上記のご相談窓口の名称、電話番号は変更することがありますのでご了承ください。

■”お客さまご相談窓口”における個人情報のお取扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けしたお客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。
また、お客さまの同意がない限り第三者への開示は行いません。（業務委託の場合および法令に基づき、必要とされる場合を除く。）

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問い合わせおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールジャパンセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。
- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

廃棄時にご注意ください

- 2001年4月より施行されている家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄する場合、収集·運搬料金と再商品化等の料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

愛情点検



★長年ご使用の『洗濯機』の点検を!

このような症状はありませんか?

- 電源コード、プラグが異常に熱い
- 電源コードに深いキズや変形がある
- 焦げくさいにおいがする
- 運転中に異常な音や振動がする
- 洗濯機に触れるとビリビリ電気を感じる
- その他異常や故障がある

このような症状のときは、ご使用を中止し、事故防止のため電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご依頼ください。

保証書

本書は、お買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合に、下記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には無料修理をさせていただきます。
（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店にご連絡ください。その際、製品と本書をご提示ください。
（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社にご連絡ください。

2.ご転居の場合の修理ご依頼先などは、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にご相談ください。

3.ご贈答等で本書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、ハイアールジャパンセールス株式会社へご連絡ください。

4.保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
（イ）使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
（ロ）お買上げ後の取付場所の移動、落下、引越し、輸送などによる故障または損傷。
（ハ）火災・異常電圧・定格外の使用電源（電圧、周波数）・地震・落雷・その他の天災地変ならびに公害や塩害、その他の外部要因による故障または損傷。
（ニ）業務用としての使用、車両・船舶への搭載など一般家庭以外に使用された場合の故障または損傷。
（ホ）本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
（ヘ）本書のご提示がない場合。
（ト）消耗部品の交換や仕様変更など

5.離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。

6.本書は、日本国内においてのみ有効です。Effective only in Japan

7.本書は、盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は、再発行いたしませんので大切に保管ください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明な場合は、お買い上げの販売店または、ハイアールジャパンセールス株式会社にお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理や補修性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

品番	BIT-WD60A		
保証期間	対象部分	期間（お買上げ日より）	保証の条件
	本　体	1年（ただし、糸くずフィルターなどの消耗品は、保証期間内でも有料とさせていただきます。）	出張修理
お買い上げ日	年　月　日		
お客様	お名前 ご住所 お電話		様
販売店	店名 住所 電話		印

見本

【輸入元】ハイアールジャパンセールス株式会社
〒532-0003 大阪府大阪市淀川区宮原3-5-36 新大阪トラストタワー7F　電話 0120-865-812

549192A(2611)